

新型コロナウイルス感染症予防の取組みと
今後の対応について

【速報版】

(12 月 23 日現在)

令和 2 年 12 月

世田谷区

は じ め に

本資料は、新型コロナウイルス感染症に伴う区内の感染者数の推移や、重症等の患者の状況、PCR検査数の推移、社会福祉施設等での感染の発生状況及び対応等について、まとめています。

この間、7月に、これまでの区の対応及び今後の対策の全体像を取りまとめ、その後、8月28日時点及び10月28日時点で、速報版として感染者数等の状況をお知らせしています。

この度は、12月23日現在の速報版として感染者数等の状況をお知らせします。また、区の今後の取組みとして、インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行に向けた検査体制の構築や、新型コロナウイルスワクチン住民接種の実施に向けた庁内体制の整備等について取りまとめています。

<新型コロナウイルス感染症の感染者数集計の考え方>

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下「感染症法」）12条に基づき、医師が作成した発生届に記載されている感染者の「所在地」が世田谷区である方について、区内の感染者として人数を集計しています。

集計にあたっては、HER-SYS※に登録されている感染者を集計しています。ただし、以下に該当する方は集計の対象外としています。

- ①所在地が世田谷区であっても、発生届作成が区外の医療機関または区外の保健所の医師で、感染者の入院先または療養先も区外の医療機関である方
- ②クルーズ船（ダイヤモンドプリンセス号）乗客

なお、本資料における各集計の数値は、今後の調査状況等により、後日変動、修正する場合があります。

※HER-SYS とは

厚生労働省が運営する新型コロナウイルス感染症等情報把握・管理支援システムの名称。感染者等に関する情報を地域の関係者あるいは必要に応じて地域外の関係者の間で共有・把握するためのシステムです。

目 次

1. 区内の感染状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1

- (1) 感染者の累計数
- (2) 感染者数の推移
- (3) 男女別の感染状況
- (4) 年代別の感染状況
- (5) 地域別の感染状況
- (6) 重症等の患者の状況
- (7) 死亡者の状況
- (8) 感染源の状況
- (9) 濃厚接触者の状況
- (10) P C R 検査数の推移
- (11) P C R 検査（社会的検査）の実施実績
- (12) クラスター発生状況及び対応
- (13) 社会福祉施設等での感染の発生状況及び対応
- (14) 区立施設での感染の発生状況及び対応

2. 区の実施と今後の対応（10月29日～12月23日）・・・・・・・・ P 53

- (1) 電話相談体制の強化
- (2) P C R 検査体制の充実
- (3) インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行に備えた検査体制の構築
- (4) 新型コロナウイルスワクチン住民接種の実施に向けた区内体制の整備

【参考】区内応援体制の構築と職場分散等の実施・・・・・・・・ P 60

- (1) 組織の垣根を越えた区職員の応援体制の構築
- (2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための職場分散等の実施

1. 区内の感染状況

(1) 感染者の累計数

12月23日現在における感染者の累計数とその内訳（入院中、宿泊療養中、自宅療養中、退院等（療養期間経過を含む）、死亡）は以下のとおりです。

＜感染者の累計数＞



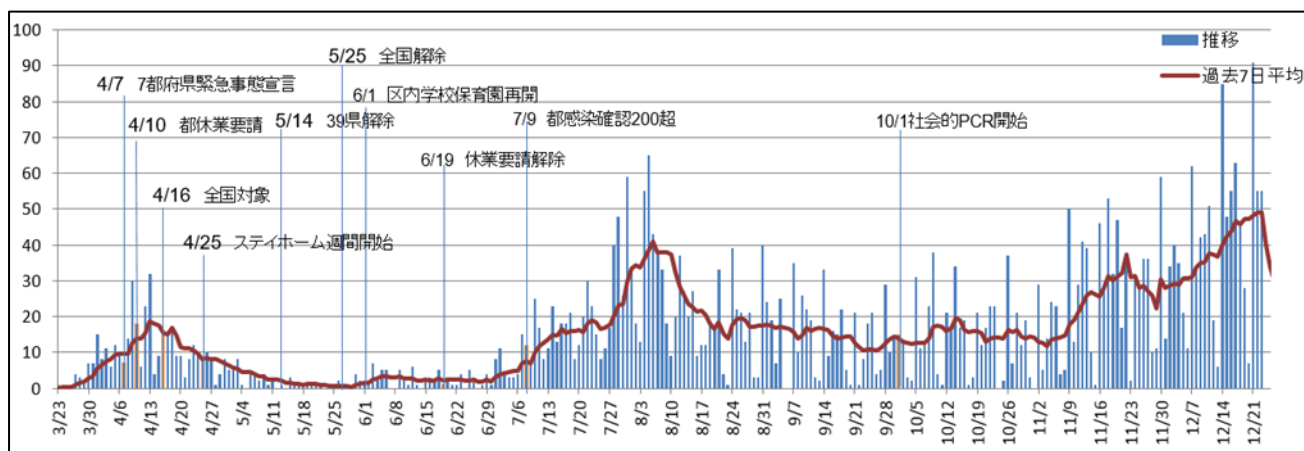
感染者数（累計数）	4,354
入院中	143
宿泊療養中	117
自宅療養中	249
退院等（療養期間経過を含む）	3,822
死亡	23

(2) 感染者数の推移

区内の感染者数は、3月末から急激に増加し始め、4月6日～12日の週に107人となりピークを迎えました。4月7日の国の緊急事態宣言の発出を受け、4月20日～26日の週ころから感染者数は減少傾向に転じ、5月25日に緊急事態宣言が解除されるころには、新規感染者数が0人～1人程度の日が続き、小康状態となりました。その後、6月末ごろから再び増加傾向に転じ、8月3日～9日の週では新規感染者数が257人にまで急増しました。8月中旬以降はやや減少傾向にあったものの、11月以降に再度増加傾向に転じ、12月14日～20日の週には新規感染者数が過去最高の331人となるなど、いまだ終息の気配は見えず、これまで以上に危機的な状況となっています。

<区内の感染者数の推移>

【令和2年12月23日現在】



<週ごとの感染者数推移>

【令和2年12月23日現在】

各週	感染者数 (人)
～3月29日	14
3月30日～4月5日	66
4月6日～12日	107
4月13日～19日	103
4月20日～26日	59
4月27日～5月3日	39
5月4日～10日	16
5月11日～17日	8
5月18日～24日	5
5月25日～31日	9
6月1日～7日	21
6月8日～14日	16
6月15日～21日	17
6月22日～28日	13
6月29日～7月5日	34
7月6日～7月12日	88
7月13日～7月19日	111
7月20日～7月26日	119
7月27日～8月2日	243
8月3日～8月9日	257

各週	感染者数 (人)
8月10日～8月16日	151
8月17日～8月23日	103
8月24日～8月30日	122
8月31日～9月6日	115
9月7日～9月13日	117
9月14日～9月20日	101
9月21日～9月27日	78
9月28日～10月4日	87
10月5日～10月11日	120
10月12日～10月18日	112
10月19日～10月25日	98
10月26日～11月1日	99
11月2日～11月8日	104
11月9日～11月15日	183
11月16日～11月22日	261
11月23日～11月29日	156
11月30日～12月6日	214
12月7日～12月13日	256
12月14日～12月20日	331
12月21日～12月23日	201
計	4,354

(3) 男女別の感染状況

男女別の累計感染者数は男性が女性の約 1.3 倍となっており、区民全体の男女比 47 : 53（男性 436,552 人、女性 485,004 人。令和 2 年 4 月 1 日時点）と比較すると、男性に感染者数が多い傾向が見られます。

その傾向は、緊急事態宣言の発出前後や 7 月上旬～8 月上旬にかけてなど、感染者数が急増した状況において、顕著に表れています。

<男女別の感染者の累計>

【令和 2 年 12 月 23 日現在】

	男性	女性	計
累計	2,485	1,869	4,354
割合	57%	43%	100%

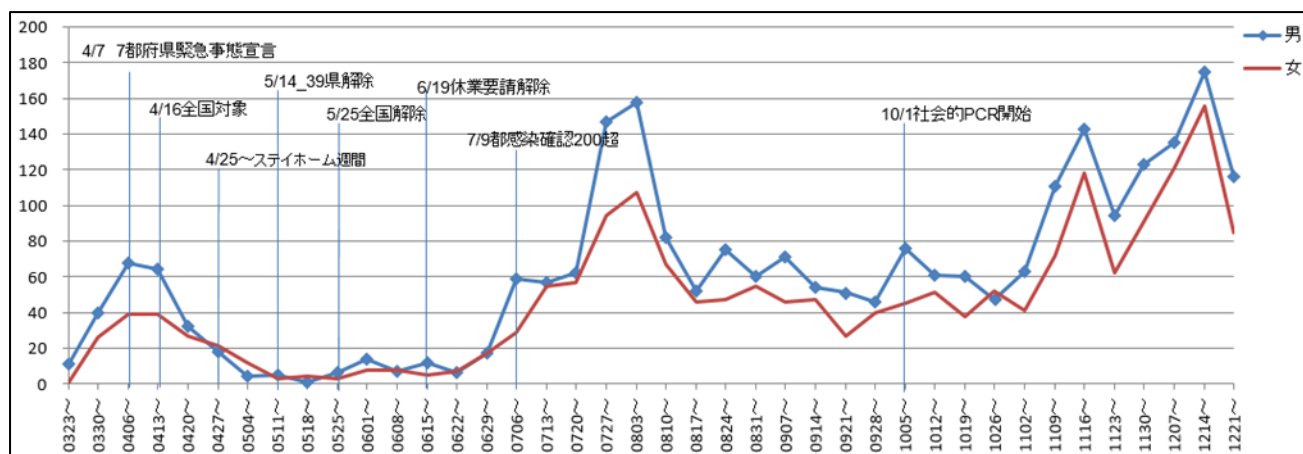
<男女別の感染者数推移>

【令和 2 年 12 月 23 日現在】

週	男性	女性
～4 月 5 日	53	27
4 月 6 日～ 5 月 3 日	182	126
5 月 4 日～ 5 月 31 日	16	22
6 月 1 日～ 6 月 28 日	39	28
6 月 29 日～ 7 月 26 日	195	157
7 月 27 日～ 8 月 23 日	440	314
8 月 24 日～ 9 月 20 日	260	195
9 月 21 日～ 10 月 18 日	234	163
10 月 19 日～ 11 月 15 日	281	203
11 月 16 日～ 12 月 23 日	789	633

＜男女別の感染者数推移＞

【令和2年12月23日現在】



(4) 年代別の感染状況

区内の感染者は、全感染者 4,354 人のうち 20 代から 50 代の感染者が 3,491 人と、全体の約 80%を占めています。(区民全体における同年代の割合は約 60%)。

一方で、20 歳未満及び 70 歳以上の感染者数は依然として低い割合となっているものの、区内の高齢者施設や幼稚園等でも集団感染が確認されるなど、年代を超えて、感染が広がっている状況です。

特に 20 代と 30 代の感染者が多く、こうした世代から、子どもや重症化リスクが高い高齢者への感染をいかに防止するかが大きな課題となっています。

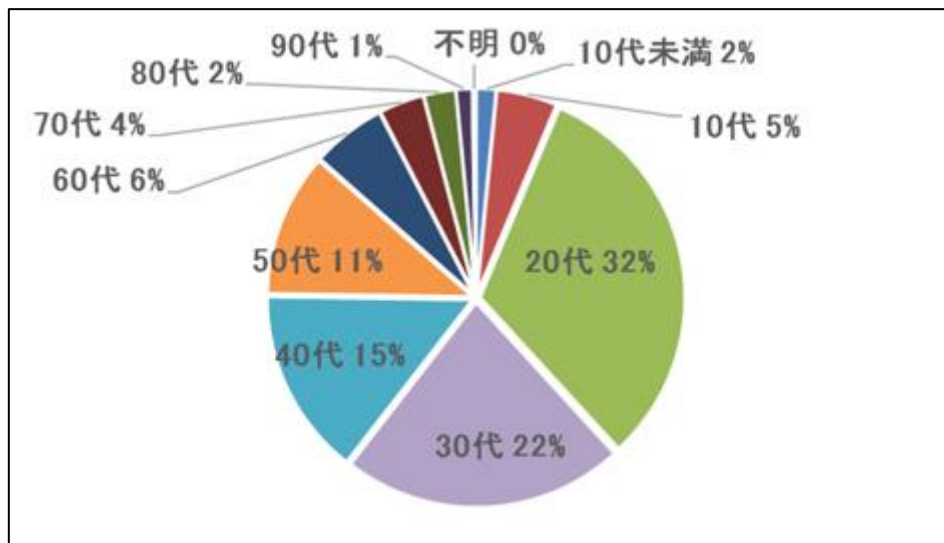
<年代別感染者数の累計>

【令和 2 年 12 月 23 日現在】

	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～99	不明	計
累計	68	208	1,387	972	641	491	256	155	109	55	12	4,354
割合	2%	5%	32%	22%	15%	11%	6%	4%	2%	1%	0%	100%

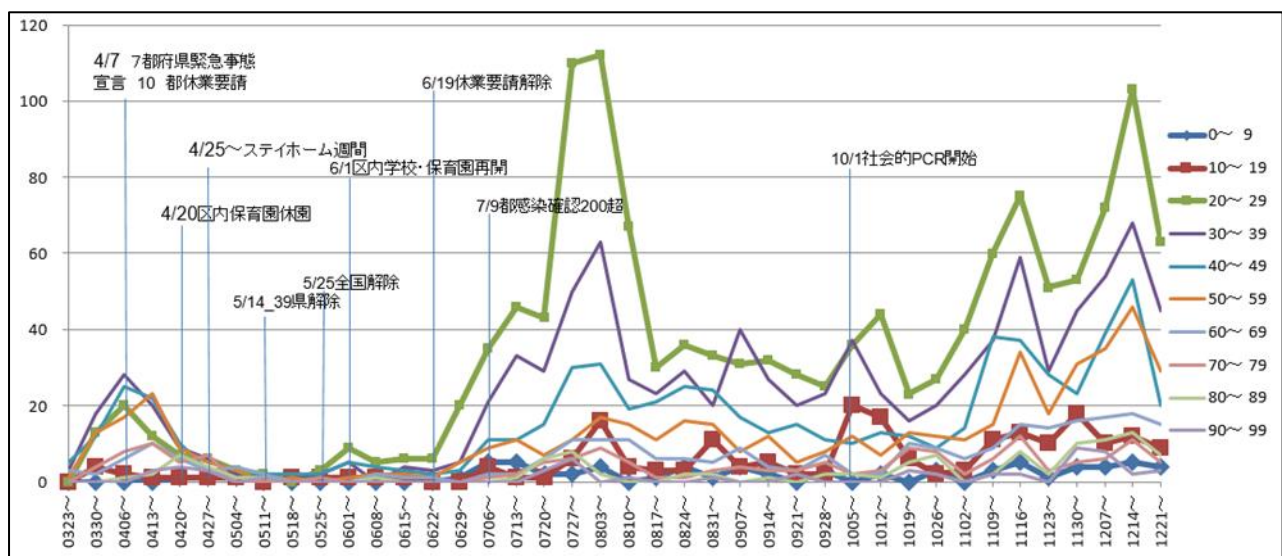
<年代別の感染者数>

【令和 2 年 12 月 23 日現在】



＜年代別の感染者数推移＞

週	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～99	不明
～4月5日	0	4	13	21	18	14	5	4	0	0	1
4月6日～ 5月3日	2	5	45	63	60	54	25	30	14	10	0
5月4日～ 5月31日	1	3	8	5	7	4	6	1	2	1	0
6月1日～ 6月28日	0	3	27	12	14	6	4	0	1	0	0
6月29日～ 7月26日	13	6	145	89	39	32	10	8	7	3	0
7月27日～ 8月23日	7	29	319	163	103	53	39	21	10	7	3
8月24日～ 9月20日	11	23	132	116	79	51	24	11	5	1	2
9月21日～ 10月18日	5	41	133	103	49	32	14	13	5	2	0
10月19日～ 11月15日	6	22	150	101	73	51	34	25	14	7	1
11月16日 12月23日	23	72	417	300	200	193	95	42	51	24	2



（５）地域別の感染状況

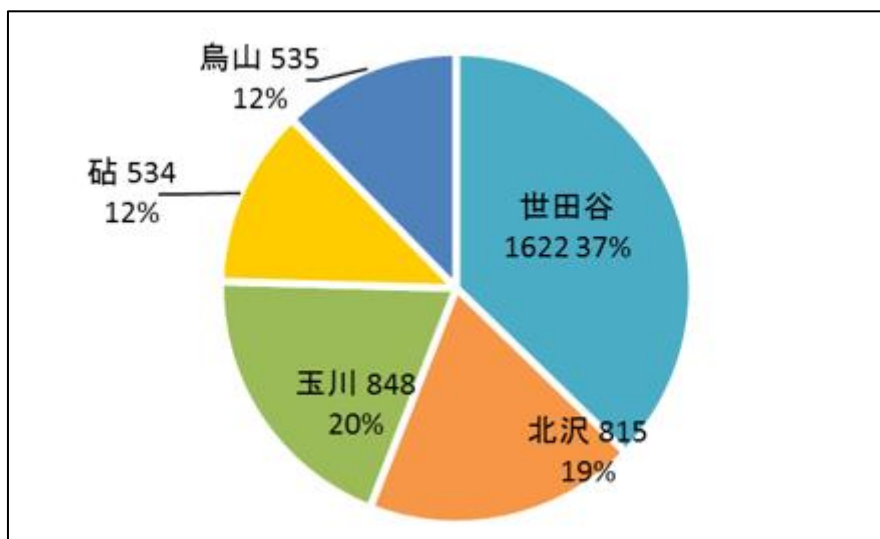
地域別の感染状況について、感染者数の累計及び人口 10 万人（6 月 1 日時点）あたりの感染者数で比較を行いました。地域別の感染者数については、地域内で感染した感染者の数ではなく、あくまでも感染者の居住地別に累計を算出したものであり、数値の高さがその地域で感染が流行していることを示すものではありません。世田谷地域では、国の緊急事態宣言発出前後、および 8 月下旬頃に一時的に感染者が多くなっていましたが、その後は他の地域と同様の推移となっています。

<地域別感染者累計数・人口 10 万人当たりの件数>

	世田谷	北沢	玉川	砧	烏山	全体
累計数	1,622	815	848	534	535	4,354
割合	37%	19%	20%	12%	12%	100%
人口 10 万人あたりの数	635.92	526.61	373.70	323.66	440.34	471.61

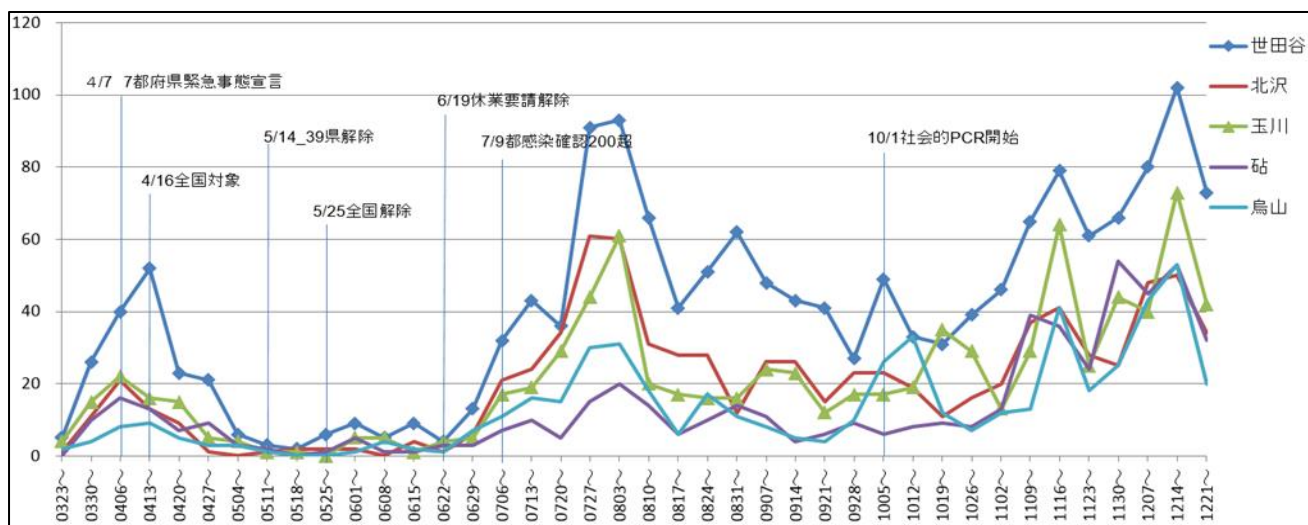
<地域別感染者累計数>

【令和 2 年 12 月 23 日現在】



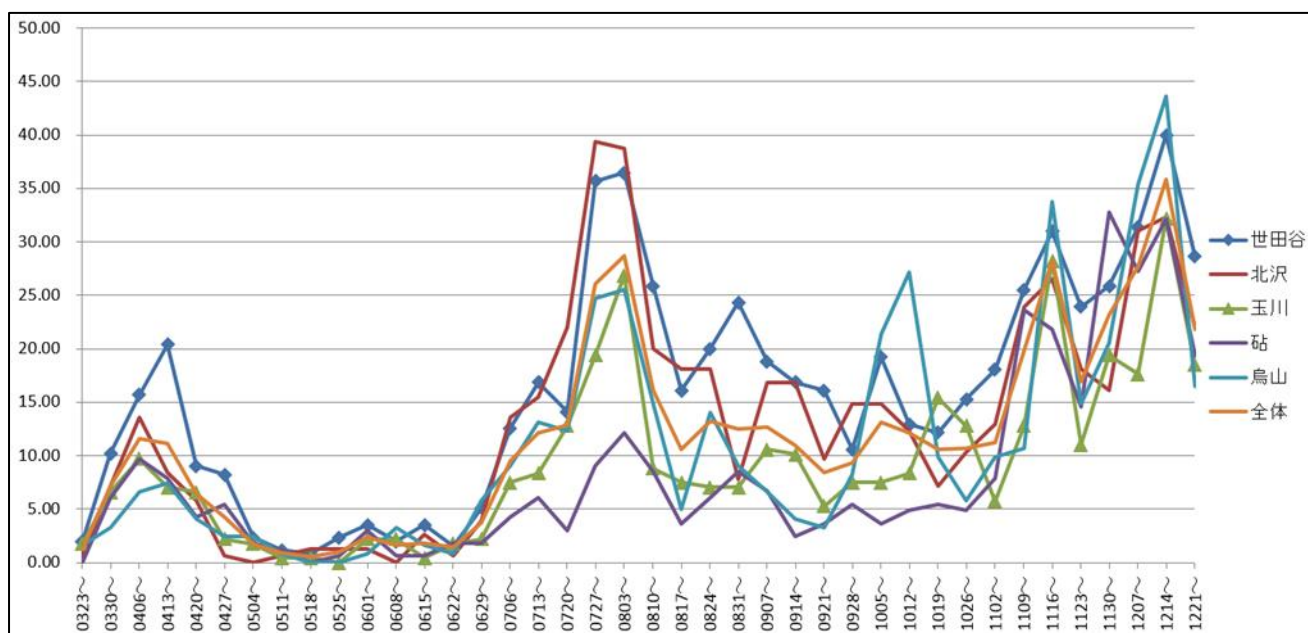
＜地域別感染者数の推移＞

週	世田谷	北沢	玉川	砧	烏山
～4月5日	32	12	18	12	6
4月6日～ 5月3日	136	44	57	46	25
5月4日～ 5月31日	17	5	6	6	4
6月1日～ 6月28日	27	7	15	10	8
6月29日～ 7月26日	124	85	69	25	49
7月27日～ 8月23日	290	180	144	55	85
8月24日～ 9月20日	204	92	79	39	41
9月21日～ 10月18日	150	80	65	29	73
10月19日～ 11月15日	181	84	106	69	44
11月16日～ 12月23日	461	226	288	244	200



<人口 10 万人当たりで比較（6 月の人口をもとに算出）>

週	世田谷	北沢	玉川	砧	烏山
～4 月 5 日	12.55	7.76	7.93	7.27	4.94
4 月 6 日～ 5 月 3 日	53.32	28.44	25.11	27.87	20.58
5 月 4 日～ 5 月 31 日	6.66	3.23	2.64	3.64	3.29
6 月 1 日～ 6 月 28 日	10.59	4.53	6.6	6.07	6.58
6 月 29 日～ 7 月 26 日	84.29	54.92	30.41	15.15	40.33
7 月 27 日～ 8 月 23 日	113.70	116.31	63.46	33.34	69.96
8 月 24 日～ 9 月 20 日	79.98	59.45	34.81	23.64	33.75
9 月 21 日～ 10 月 18 日	58.81	51.69	28.64	17.58	60.08
10 月 19 日～ 11 月 15 日	70.96	54.28	46.71	41.82	36.21
11 月 16 日～ 12 月 23 日	180.74	146.03	126.92	147.89	164.61



(6) 重症等の患者の状況

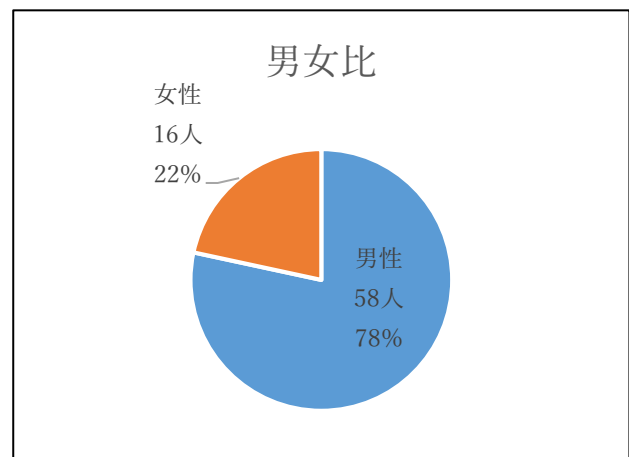
新型コロナウイルス感染症に罹患した 4,354 人のうち、医療機関等からの報告により、区が重症等（酸素投与、人工呼吸器管理、死亡等）を把握した症例は 74 件です。このうち、体外式膜型人工肺（エクモ）による治療を受けていることを区が把握した事例は 2 件ありました。11 月以降、重症等の症例も急増しています。

全感染者数のうち、30 代以下の感染者数が過半数を占めているものの（（4）年代別の感染状況参照）、重症等の患者のほとんどが 40 代以上であり、30 代以下の重症等のリスクは低いという傾向が表れています。74 例における男女比、年代、基礎疾患の有無、人工呼吸器使用の有無、症状の経過状況は以下のとおりです。

なお、区が把握した 74 例のうち、症状の経過により死亡に至った事例は 23 件でした（基礎疾患により死亡した可能性も含まれます）。

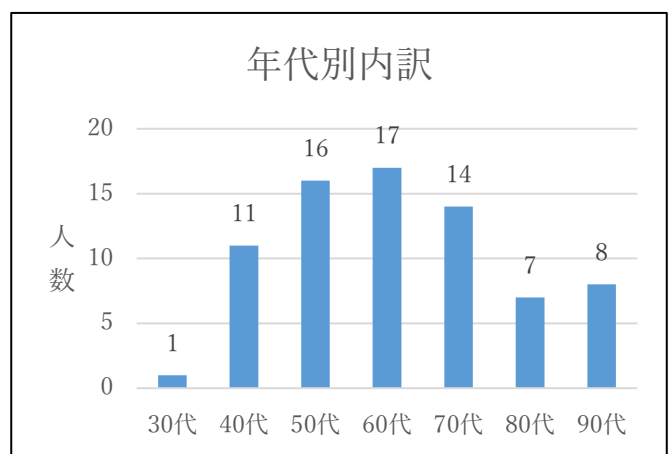
＜重症等の患者の男女比＞

	人数	割合
男性	58	78%
女性	16	22%



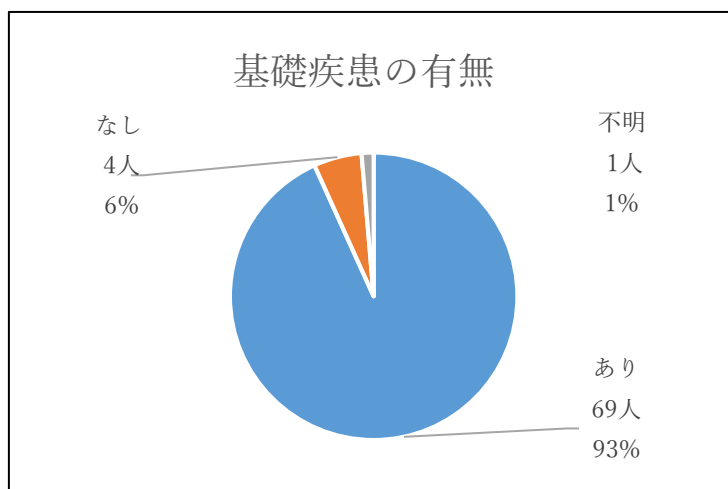
＜重症等の患者の年代別内訳＞

年代	内訳
30代	1
40代	11
50代	16
60代	17
70代	14
80代	7
90代	8



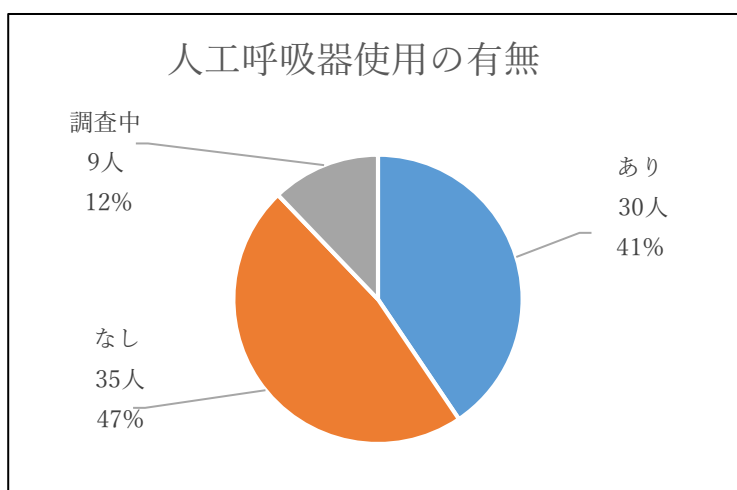
<重症等の患者の基礎疾患の有無>

	人数	割合
あり	69	93%
なし	4	6%
不明	1	1%



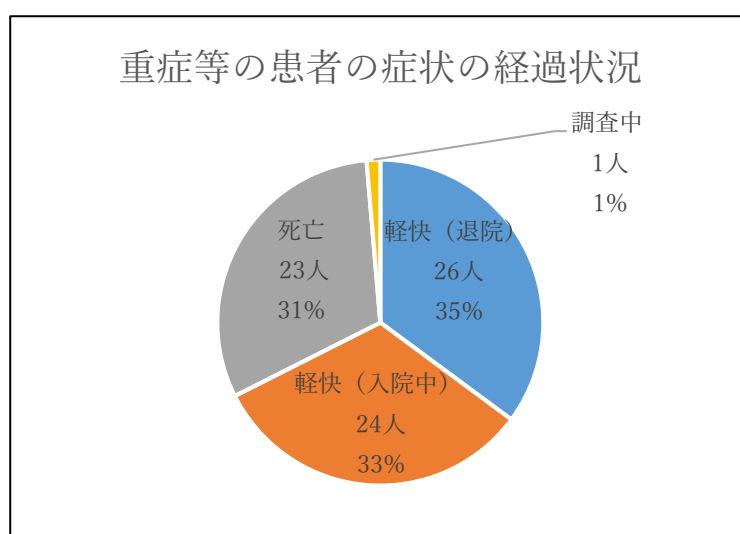
<重症等の患者の人工呼吸器使用の有無>

	人数	割合
あり	30	41%
なし	35	47%
調査中	9	12%



<重症等の患者の症状の経過状況>

	人数	割合
軽快（退院）	26	35%
軽快（入院中）	24	33%
死亡	23	31%
調査中	1	2%

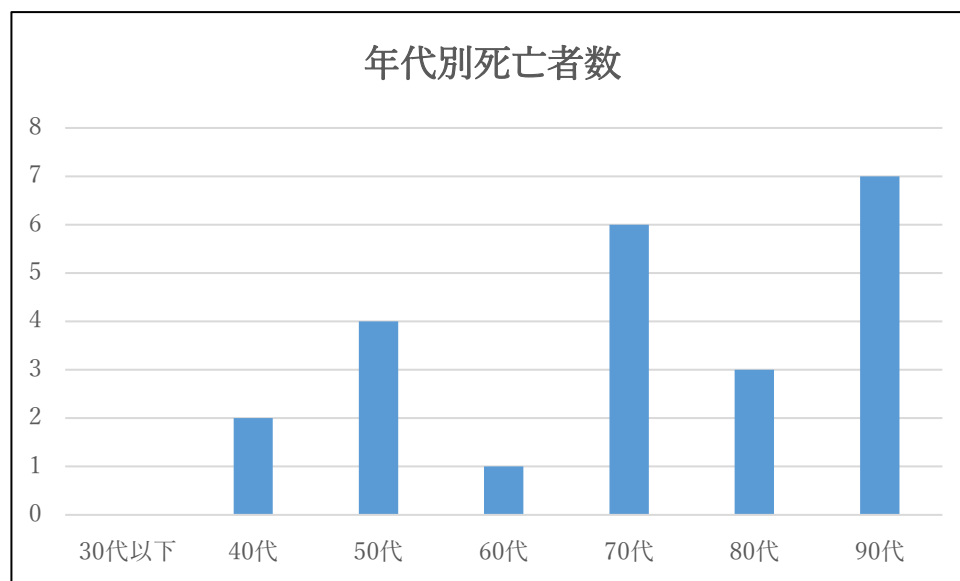


(7) 死亡者の状況

12月23日現在、病院等からの連絡により区が把握した、感染者における死亡者数は23人です（区外医療機関等で診断され、入院先または療養先も区外医療機関である場合については、区保健所が関わっていないため、含まれていません）。年代別の死亡者数は、90代が7人と最も多く、70代が6人、50代が4人、80代が3人、40代が2人、60代が1人となっており、40代未満の死亡者は出ていません。年代別の感染者数では20代から50代が多い一方、死亡者数は90代が最多となっていることから、高齢者ほどリスクが高く、より感染を防ぐ対策が必要です。また、死亡者全23人のうち、男性が16人、女性が7人となっており、男性が多い傾向にあります。さらに、基礎疾患のあった人は22人であり、全国的な傾向と同じく、基礎疾患がある人ほど死亡のリスクが高い状況となっています。死亡した感染者の最初の症状は、発熱が19人と最も多く、次いで肺炎像が12人となっており、症状が重複している例もありました。

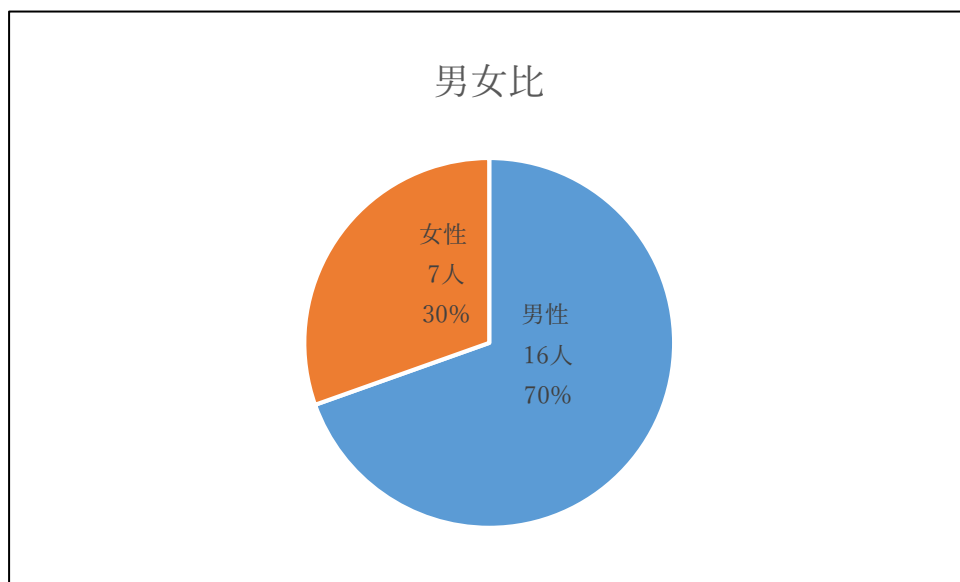
<年代別死亡者数>

30代以下	40代	50代	60代	70代	80代	90代
0	2	4	1	6	3	7



<死亡者の男女比>

	人数	割合
男性	16	70%
女性	7	30%



(8) 感染源の状況

12月23日までの区内の新規感染者のうち、感染源不明（調査中含む）と区分している患者は、全体の約60%となっています。

一方で、感染源判明と区分している患者について、家庭内感染が34.2%、飲食店での会食等による感染が18.2%、職場内感染が13.2%などとなっており、身近な人から感染している事例が多く見受けられ、これに伴い子どもや高齢者も含めた全年代に感染が広がることが懸念されます。

こうした状況を踏まえ、密閉、密集、密接といった3つの密を避け、「自ら感染しない」と「他者に感染させない」ことに十分留意する必要があります。

また、特に家庭内や会食等での感染拡大を防止するため、以下のような、感染拡大を防止する細やかな配慮とリスクを最大限回避する習慣を一人ひとりが実践することが大切です。

<家庭内での日ごろからの感染予防策>

- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。普段からまめに手洗いをする。
- こまめに換気を行う。
- 密接をさけ、距離をとる。
- 料理を取り分け、同じ皿に複数人が箸をつけないようにする。
- 一人ひとりが健康チェックをして、症状があるときは無理せず自宅で療養する。

<会食の際の感染予防策>

- 実際に感染症対策を講じていることが確認できる店舗等を利用する。
- 参加人数は少人数とし、大人数での会食は避ける。
- 可能な限り正面を避けて互い違いに、空間を開けて座る。
- 大声や至近距離での会話は控える。
- 回し飲みやグラスの共有はしない。
- 料理を取り分け、同じ皿に複数人が箸をつけないようにする。
- 食事中以外、特に会話を楽しむ時にはマスクを着用する。

なお、感染源判明と区分している患者の感染源分類の内訳、新規感染者数の推移及び感染源判明・不明の状況は、以下のとおりです。

<感染源分類の内訳（感染源が区内・区外問わず分類）>

	3月		4月		5月		6月		7月		8月	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
感染源判明	8	29.6%	132	38.6%	34	60.7%	31	43.1%	219	40.7%	295	40.7%
(感染源分類・内訳)												
①家族・同居人	3	37.5%	39	29.5%	13	38.2%	4	12.9%	70	32.0%	103	34.9%
②友人・知人	1	12.5%	13	9.8%	1	2.9%	5	16.1%	18	8.2%	38	12.9%
③医療機関	0	0.0%	20	15.2%	11	32.4%	1	3.2%	0	0.0%	6	2.0%
④飲食店	2	25.0%	15	11.4%	2	5.9%	12	38.7%	55	25.1%	64	21.7%
（④のうち「接待を伴う飲食店」と推定される人数）	(0)		(6)		(0)		(7)		(14)		(4)	
⑤福祉施設	0	0.0%	11	8.3%	3	8.8%	0	0.0%	13	5.9%	6	2.0%
⑥ライブハウス・スタジオ・劇場等	1	12.5%	7	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	17	7.8%	9	3.1%
⑦その他職場	0	0.0%	23	17.4%	1	2.9%	3	9.7%	31	14.2%	42	14.2%
⑧カラオケ	0	0.0%	1	0.8%	3	8.8%	6	19.4%	1	0.5%	7	2.4%
⑨商業施設（スーパー・家電量販店など）	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
⑩保育園・幼稚園	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	3.2%	2	0.7%
⑪学校等（専門学校含む）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.9%	2	0.7%
⑫帰国者	1	12.5%	2	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%
⑬大学（体育会・寮等）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.8%	12	4.1%
⑭スポーツジム	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
⑮旅行・出張先	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.7%
⑯結婚式	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
⑰習い事	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
感染源不明	19	70.4%	210	61.4%	22	39.3%	41	56.9%	319	59.3%	430	59.3%
調査中	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	27	100.0%	342	100.0%	56	100.0%	72	100.0%	538	100.0%	725	100.0%

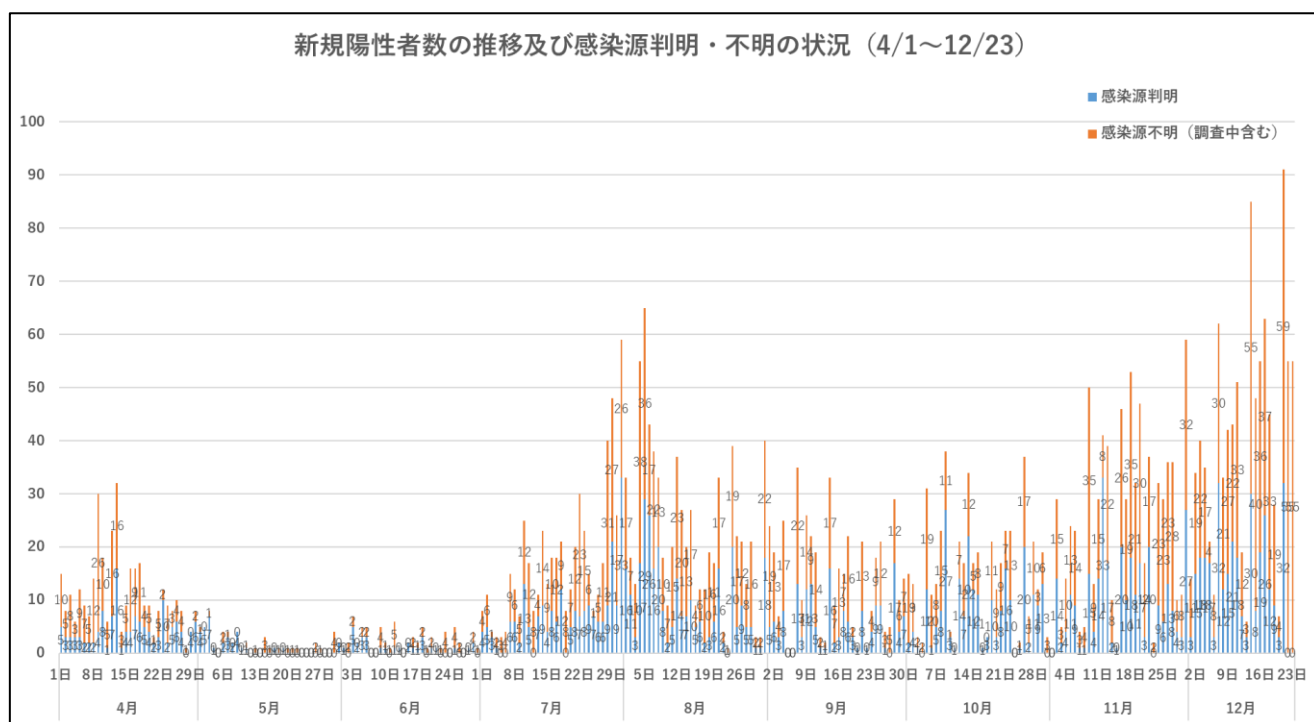
	9 月		10 月		11 月		12 月		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
感染源判明	169	39.9%	237	51.2%	297	38.9%	321	34.0%	1743	40.0%
(感染源分類・内訳)										
①家族・同居人	61	36.1%	62	26.2%	123	41.4%	118	36.8%	596	34.2%
②友人・知人	14	8.3%	25	10.5%	25	8.4%	24	7.5%	164	9.4%
③医療機関	0	0.0%	3	1.3%	10	3.4%	4	1.2%	55	3.2%
④飲食店	45	26.6%	23	9.7%	61	20.5%	39	12.1%	318	18.2%
(④のうち「接待を伴う飲食店」と推定される人数)	0		(2)		0		(3)		(36)	
⑤福祉施設	1	0.6%	24	10.1%	4	1.3%	51	15.9%	113	6.5%
⑥ライブハウス・スタジオ・劇場等	7	4.1%	13	5.5%	12	4.0%	17	5.3%	83	4.8%
⑦その他職場	28	16.6%	24	10.1%	28	9.4%	50	15.6%	230	13.2%
⑧カラオケ	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	19	1.1%
⑨商業施設(スーパー・家電量販店など)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.1%
⑩保育園・幼稚園	1	0.6%	3	1.3%	0	0.0%	5	1.6%	18	1.0%
⑪学校等(専門学校含む)	5	3.0%	1	0.4%	1	0.3%	2	0.6%	13	0.7%
⑫帰国者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.2%
⑬大学(体育会・寮等)	0	0.0%	59	24.9%	29	9.8%	9	2.8%	113	6.5%
⑭スポーツジム	6	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	0.4%
⑮旅行・出張先	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	3	0.2%
⑯結婚式	0	0.0%	0	0.0%	2	0.7%	1	0.3%	3	0.2%
⑰習い事	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	1	0.3%	2	0.1%
感染源不明	255	60.1%	226	48.8%	464	60.8%	512	54.3%	2498	57.4%
調査中	0	0.0%	0	0.0%	2	0.3%	110	11.7%	112	2.6%
総計	424	100.0%	463	100.0%	763	100.0%	943	100.0%	4353	100.0%

※本資料中の他の統計や区のホームページ上の数値等と集計時点が違うため、数値に差異が生じています。

※あくまでも感染源は推定であり、感染源分類については疫学調査をもとに区が独自に分類しました。

※12月分は、12月1日～23日までの集計。

＜新規感染者数の推移及び感染源判明・不明の状況＞



報告月	報告日	感染源判明	感染源不明（調査中含む）	新規陽性者数
4 月	1 日	5	10	15
	2 日	3	5	8
	3 日	3	8	11
	4 日	3	3	6
	5 日	3	9	12
	6 日	2	7	9
	7 日	2	5	7
	8 日	2	12	14
	9 日	4	26	30
	10 日	8	10	18
	11 日	1	5	6
	12 日	7	16	23
	13 日	16	16	32
	14 日	1	3	4
	15 日	4	5	9
	16 日	4	12	16
	17 日	7	9	16
	18 日	6	11	17
	19 日	5	4	9
	20 日	4	5	9
	21 日	2	1	3
	22 日	3	5	8
	23 日	10	2	12

報告月	報告日	感染源判明	感染源不明（調査中含む）	新規陽性者数
5 月	1 日	4	1	5
	2 日	5	0	5
	3 日	7	1	8
	4 日	1	0	1
	5 日	0	0	0
	6 日	2	2	4
	7 日	3	1	4
	8 日	2	0	2
	9 日	4	0	4
	10 日	1	0	1
	11 日	1	1	2
	12 日	0	0	0
	13 日	0	1	1
	14 日	0	0	0
	15 日	0	3	3
	16 日	0	1	1
	17 日	1	0	1
	18 日	0	1	1
	19 日	1	0	1
	20 日	0	1	1
	21 日	0	1	1
	22 日	0	1	1
	23 日	0	0	0

24 日	2	7	9
25 日	5	3	8
26 日	6	4	10
27 日	4	4	8
28 日	0	1	1
29 日	4	0	4
30 日	6	2	8

24 日	0	0	0
25 日	0	0	0
26 日	0	2	2
27 日	0	1	1
28 日	0	0	0
29 日	0	0	0
30 日	0	4	4
31 日	2	0	2

報告月	報告日	感染源 判明	感染源不明 (調査中含 む)	新規陽 性者数
6 月	1 日	1	0	1
	2 日	0	2	2
	3 日	5	2	7
	4 日	2	0	2
	5 日	3	2	5
	6 日	3	2	5
	7 日	0	0	0
	8 日	0	0	0
	9 日	1	4	5
	10 日	1	1	2
	11 日	0	1	1
	12 日	1	5	6
	13 日	1	0	1
	14 日	0	0	0
	15 日	2	0	2
	16 日	1	2	3
	17 日	1	1	2
	18 日	3	2	5
	19 日	0	1	1
	20 日	1	2	3
	21 日	1	0	1
	22 日	0	1	1
	23 日	0	4	4
	24 日	0	0	0
	25 日	1	4	5
	26 日	0	2	2
	27 日	0	0	0
	28 日	1	0	1
	29 日	2	2	4
	30 日	0	1	1

報告月	報告日	感染源判 明	感染源不明 (調査中含 む)	新規陽 性者数
7 月	1 日	4	4	8
	2 日	5	6	11
	3 日	3	1	4
	4 日	1	2	3
	5 日	0	3	3
	6 日	0	4	4
	7 日	6	9	15
	8 日	6	6	12
	9 日	2	5	7
	10 日	13	12	25
	11 日	5	12	17
	12 日	0	8	8
	13 日	7	4	11
	14 日	9	14	23
	15 日	4	9	13
	16 日	8	10	18
	17 日	6	12	18
	18 日	12	9	21
	19 日	0	8	8
	20 日	5	7	12
	21 日	8	12	20
	22 日	7	23	30
	23 日	8	15	23
	24 日	9	6	15
	25 日	7	1	8
	26 日	6	5	11
	27 日	6	11	17
	28 日	9	31	40
	29 日	21	27	48
	30 日	9	17	26

	31 日	33	26	59
--	------	----	----	----

報告月	報告日	感染源 判明	感染源不明 (調査中含 む)	新規陽 性者数
8 月	1 日	16	17	33
	2 日	11	7	18
	3 日	3	10	13
	4 日	17	38	55
	5 日	29	36	65
	6 日	26	17	43
	7 日	16	22	38
	8 日	20	13	33
	9 日	8	10	18
	10 日	2	7	9
	11 日	5	15	20
	12 日	14	23	37
	13 日	7	20	27
	14 日	7	13	20
	15 日	10	17	27
	16 日	5	4	9
	17 日	6	6	12
	18 日	2	10	12
	19 日	3	16	19
	20 日	6	11	17
	21 日	16	17	33
	22 日	2	2	4
	23 日	0	1	1
	24 日	20	19	39
	25 日	5	17	22
	26 日	9	12	21
	27 日	5	8	13
	28 日	5	16	21
	29 日	1	2	3
	30 日	1	2	3
	31 日	18	22	40

報告月	報告日	感染源判 明	感染源不明 (調査中含 む)	新規陽 性者数
9 月	1 日	5	19	24
	2 日	6	13	19
	3 日	3	4	7
	4 日	8	17	25
	5 日	0	0	0
	6 日	0	0	0
	7 日	13	22	35
	8 日	3	7	10
	9 日	12	14	26
	10 日	13	9	22
	11 日	5	14	19
	12 日	1	2	3
	13 日	1	1	2
	14 日	16	17	33
	15 日	2	7	9
	16 日	3	13	16
	17 日	8	7	15
	18 日	6	16	22
	19 日	3	2	5
	20 日	1	0	1
	21 日	8	13	21
	22 日	1	0	1
	23 日	4	4	8
	24 日	9	9	18
	25 日	9	12	21
	26 日	1	3	4
	27 日	0	5	5
	28 日	17	12	29
	29 日	4	6	10
	30 日	7	7	14

報告月	報告日	感染源 判明	感染源不明 (調査中含 む)	新規陽 性者数
10 月	1 日	2	13	15

報告月	報告日	感染源判 明	感染源不明 (調査中含 む)	新規陽 性者数
11 月	1 日	0	0	0

2 日	4	9	13
3 日	1	2	3
4 日	0	2	2
5 日	12	19	31
6 日	1	10	11
7 日	5	8	13
8 日	8	15	23
9 日	27	11	38
10 日	3	1	4
11 日	1	0	1
12 日	14	7	21
13 日	7	10	17
14 日	22	12	34
15 日	12	5	17
16 日	11	8	19
17 日	1	0	1
18 日	3	0	3
19 日	10	11	21
20 日	3	9	12
21 日	8	9	17
22 日	16	7	23
23 日	10	13	23
24 日	0	0	0
25 日	1	1	2
26 日	20	17	37
27 日	2	5	7
28 日	11	10	21
29 日	9	3	12
30 日	13	6	19
31 日	0	3	3

2 日	14	15	29
3 日	2	3	5
4 日	4	10	14
5 日	11	13	24
6 日	9	14	23
7 日	1	3	4
8 日	1	4	5
9 日	15	35	50
10 日	4	9	13
11 日	14	15	29
12 日	33	8	41
13 日	17	22	39
14 日	2	8	10
15 日	1	0	1
16 日	20	26	46
17 日	10	19	29
18 日	18	35	53
19 日	11	21	32
20 日	17	30	47
21 日	3	14	17
22 日	20	17	37
23 日	0	2	2
24 日	9	23	32
25 日	6	23	29
26 日	13	23	36
27 日	8	28	36
28 日	4	6	10
29 日	3	8	11
30 日	27	32	59

報告月	報告日	感染源 判明	感染源不明 (調査中含 む)	新規陽 性者数
12 月	1 日	3	11	14
	2 日	15	19	34
	3 日	18	22	40
	4 日	18	17	35
	5 日	17	4	21
	6 日	3	8	11
	7 日	32	30	62
	8 日	12	21	33

	9 日	15	27	42
	10 日	21	22	43
	11 日	18	33	51
	12 日	7	12	19
	13 日	3	3	6
	14 日	30	55	85
	15 日	8	40	48
	16 日	19	36	55
	17 日	26	37	63
	18 日	12	33	45
	19 日	9	19	28
	20 日	3	4	7
	21 日	32	59	91
	22 日	0	55	55
	23 日	0	55	55

(9) 濃厚接触者の状況

感染者が発生した場合、その濃厚接触者について、保健所が健康観察を行っています。市内の応援体制を組み合わせながら健康観察を行っていますが、積極的疫学調査実施要領改訂に伴い、5月29日以降、健康観察者にPCR検査を実施しており、感染者一人に対し、多数の接触者が発生するために、一人ひとりへのPCR検査の案内や結果通知、健康観察といった業務に係る負担が大きい状況になっています。12月23日現在の状況は以下のとおりです。

＜濃厚接触者への健康観察の状況＞

【令和2年12月23日現在】

濃厚接触者	観察終了		観察中	PCR検査陽性
	症状なし・PCR検査陰性等	連絡不通		
17,984	15,108	7	1,790	1,079

※症状なし、PCR検査陰性、連絡不通等で14日間の健康観察期間を終えた場合は、健康観察終了となります。

※観察中には、PCR検査の検査待ちや結果待ちの方のほか、PCR検査結果が陰性で健康観察期間中の方等を含みます。

※PCR検査の陽性者は、感染者に移行します。

＜地域別の濃厚接触者の状況＞

【令和2年12月23日現在】

	世田谷	北沢	玉川	砧	烏山	区外	その他	計
観察終了	4,294	2,641	3,538	1,860	1,385	39	1,358	15,115
観察中	568	294	484	256	148	1	39	1,790
PCR検査陽性	316	175	212	122	171	16	67	1,079
計	5,178	3,110	4,234	2,238	1,704	56	1,464	17,984

参考) 地域別の濃厚接触者の状況におけるその他の内訳

	区内医療機関・社会福祉施設等でまとめて観察	住所未申告 (電話番号のみ把握等)	区内住所不明	計
観察終了	631	720	7	1,358
観察中	0	39	0	39
PCR検査陽性	18	49	0	67
計	649	808	7	1,464

(10) PCR検査数の推移

<PCR検査件数>

【4月の検査数：786件】

8日(水)	9日(木)	10日(金)	11日(土)	12日(日)	13日(月)
17	27	32	—	—	26
14日(火)	15日(水)	16日(木)	17日(金)	18日(土)	19日(日)
49	63	54	50	—	—
20日(月)	21日(火)	22日(水)	23日(木)	24日(金)	25日(土)
63	51	40	38	58	—
26日(日)	27日(月)	28日(火)	29日(祝)	30日(木)	
—	79	63	40	36	

※4月8日～13日 世田谷保健所（行政検査）102件

※4月14日～30日 世田谷保健所（行政検査）、世田谷区医師会（行政検査）684件

【5月の検査数：1,411件】

1日(金)	2日(土)	3日(日)	4日(祝)	5日(祝)	6日(祝)	7日(木)
49	17	18	33	38	24	62
8日(金)	9日(土)	10日(日)	11日(月)	12日(火)	13日(水)	14日(木)
79	36	8	93	92	81	55
15日(金)	16日(土)	17日(日)	18日(月)	19日(火)	20日(水)	21日(木)
76	41	10	94	57	53	33
22日(金)	23日(土)	24日(日)	25日(月)	26日(火)	27日(水)	28日(木)
41	29	6	61	45	38	41
29日(金)	30日(土)	31日(日)				
63	26	12				

※5月1日～12日 世田谷保健所（行政検査）、世田谷区医師会（保険適用）549件

※5月13日～31日 世田谷保健所（行政検査）、玉川医師会（行政検査）、
世田谷区医師会（保険適用）、区内医療機関（12日から）862件

【6月の検査数：1,518件】

1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)	5日(金)	6日(土)	7日(日)
66	60	64	56	86	49	7
8日(月)	9日(火)	10日(水)	11日(木)	12日(金)	13日(土)	14日(日)
95	51	50	60	62	28	10
15日(月)	16日(火)	17日(水)	18日(木)	19日(金)	20日(土)	21日(日)
80	66	48	49	45	33	5
22日(月)	23日(火)	24日(水)	25日(木)	26日(金)	27日(土)	28日(日)
64	49	51	45	54	36	7
29日(月)	30日(火)					
87	55					

※世田谷保健所（行政検査）、玉川医師会（行政検査）、世田谷区医師会（保険適用）、区内医療機関
※検査数は区内で検査を受けた区民の検査数であり、区外で検査を受けた区民や区内で検査を受けた
区外の方の数は含まれません。また、陰性確認検査として一人で複数回実施した検査件数を含んで
います。

【7月の検査数：4, 597件】

1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	5日(日)	6日(月)	7日(火)
75	68	103	55	19	160	132
8日(水)	9日(木)	10日(金)	11日(土)	12日(日)	13日(月)	14日(火)
121	144	164	140	124	198	180
15日(水)	16日(木)	17日(金)	18日(土)	19日(日)	20日(月)	21日(火)
174	176	161	78	28	202	219
22日(水)	23日(木)	24日(金)	25日(土)	26日(日)	27日(月)	28日(火)
216	123	109	119	23	303	194
29日(水)	30日(木)	31日(金)				
207	305	277				

※世田谷保健所（行政検査）、玉川医師会（保険適用）、世田谷区医師会（保険適用）、区内医療機関
 ※検査数は区内で検査を受けた区民の検査数であり、区外で検査を受けた区民や区内で検査を受けた区外の方の数は含まれません。また、陰性確認検査として一人で複数回実施した検査件数を含んでいます。

【8月の検査数：4, 845件】

1日(土)	2日(日)	3日(月)	4日(火)	5日(水)	6日(木)	7日(金)
136	26	332	267	236	229	228
8日(土)	9日(日)	10日(月)	11日(火)	12日(水)	13日(木)	14日(金)
101	39	156	280	155	147	155
15日(土)	16日(日)	17日(月)	18日(火)	19日(水)	20日(木)	21日(金)
45	44	239	159	131	143	163
22日(土)	23日(日)	24日(月)	25日(火)	26日(水)	27日(木)	28日(金)
55	16	257	200	195	179	183
29日(土)	30日(日)	31日(月)				
71	25	253				

※世田谷保健所（行政検査）、玉川医師会（保険適用）、世田谷区医師会（保険適用）、区内医療機関
 ※検査数は区内で検査を受けた区民の検査数であり、区外で検査を受けた区民や区内で検査を受けた区外の方の数は含まれません。また、陰性確認検査として一人で複数回実施した検査件数を含んでいます。

【9月の検査数：3, 797件】

1日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)	5日(土)	6日(日)	7日(月)
228	216	193	182	61	11	258
8日(火)	9日(水)	10日(木)	11日(金)	12日(土)	13日(日)	14日(月)
177	112	153	144	49	18	228
15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)	19日(土)	20日(日)	21日(月)
182	141	126	164	64	24	86
22日(火)	23日(水)	24日(木)	25日(金)	26日(土)	27日(日)	28日(月)
51	140	136	145	52	10	208
29日(火)	30日(水)					
118	120					

※世田谷保健所（行政検査）、玉川医師会（保険適用）、世田谷区医師会（保険適用）、区内医療機関
 ※検査数は区内で検査を受けた区民の検査数であり、区外で検査を受けた区民や区内で検査を受けた

区外の方の数値は含まれません。また、陰性確認検査として一人で複数回実施した検査件数を含んでいます。

【10月の検査数：3, 365件】

1日(木)	2日(金)	3日(土)	4日(日)	5日(月)	6日(火)	7日(水)
129	95	68	26	203	118	112
8日(木)	9日(金)	10日(土)	11日(日)	12日(月)	13日(火)	14日(水)
159	127	41	13	193	135	118
15日(木)	16日(金)	17日(土)	18日(日)	19日(月)	20日(火)	21日(水)
178	106	47	12	197	102	100
22日(木)	23日(金)	24日(土)	25日(日)	26日(月)	27日(火)	28日(水)
122	128	57	10	184	130	103
29日(木)	30日(金)	31日(土)				
191	102	59				

※世田谷保健所（行政検査）、玉川医師会（保険適用）、世田谷区医師会（保険適用）、区内医療機関
 ※検査数は区内で検査を受けた区民の検査数であり、区外で検査を受けた区民や区内で検査を受けた区外の方の数値は含まれません。また、陰性確認検査として一人で複数回実施した検査件数を含んでいます。

【11月の検査数：3, 581件】

1日(日)	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)	7日(土)
10	138	95	129	131	106	50
8日(日)	9日(月)	10日(火)	11日(水)	12日(木)	13日(金)	14日(土)
11	204	160	150	124	132	67
15日(日)	16日(月)	17日(火)	18日(水)	19日(木)	20日(金)	21日(土)
21	204	197	132	174	184	69
22日(日)	23日(月)	24日(火)	25日(水)	26日(木)	27日(金)	28日(土)
28	123	179	134	172	160	73
29日(日)	30日(月)					
23	201					

※世田谷保健所（行政検査）、玉川医師会（保険適用）、世田谷区医師会（保険適用）、区内医療機関
 ※検査数は区内で検査を受けた区民の検査数であり、区外で検査を受けた区民や区内で検査を受けた区外の方の数値は含まれません。また、陰性確認検査として一人で複数回実施した検査件数を含んでいます。

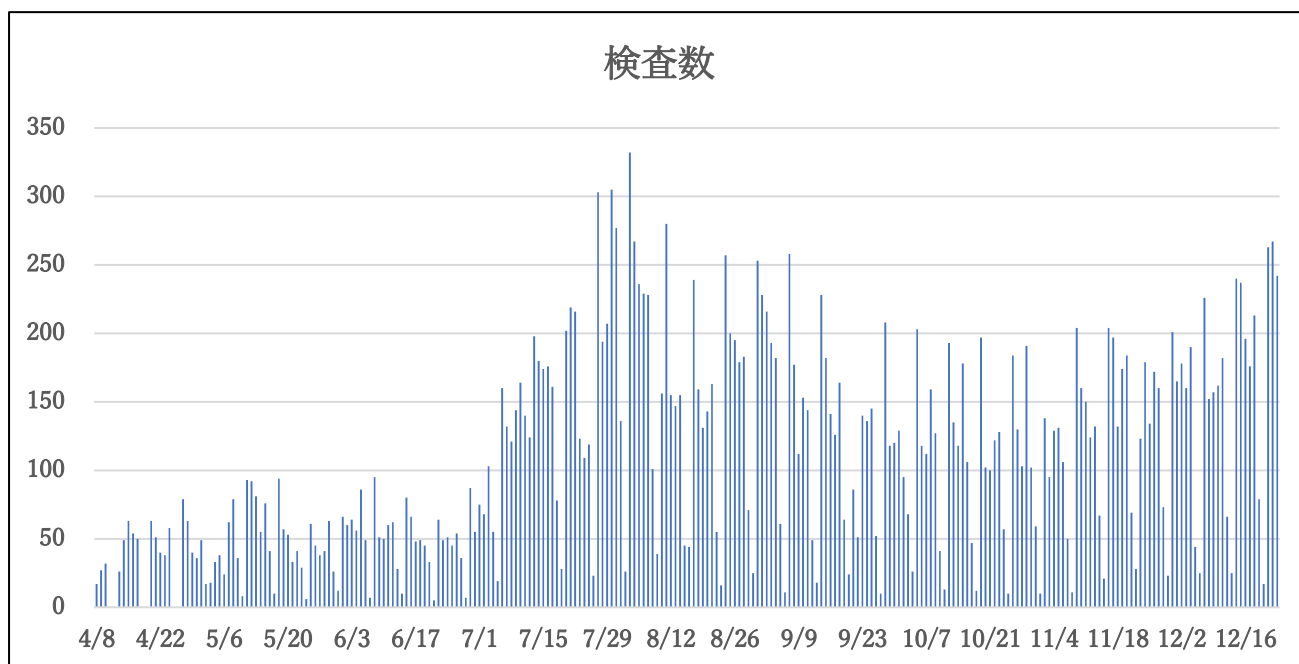
【12月の検査数：3, 662件】

1日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)	5日(土)	6日(日)	7日(月)
165	178	160	190	44	25	226
8日(火)	9日(水)	10日(木)	11日(金)	12日(土)	13日(日)	14日(月)
152	157	162	182	66	25	240
15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)	19日(土)	20日(日)	21日(月)
237	196	176	213	79	17	263
22日(火)	23日(水)					
267	242					

※世田谷保健所（行政検査）、玉川医師会（保険適用）、世田谷区医師会（保険適用）、区内医療機関
 ※検査数は区内で検査を受けた区民の検査数であり、区外で検査を受けた区民や区内で検査を受けた

区外の方の数値は含まれません。また、陰性確認検査として一人で複数回実施した検査件数を含んでいます。

< P C R 検査件数の推移 >



(11) P C R検査（社会的検査）の実施実績

介護事業所等を対象としたP C R検査（社会的検査）の実施実績は次のとおりです。

<全体>

	随時検査	定期検査	合計
実施施設数	4 7 施設	1 3 7 施設	1 8 4 施設
延べ施設数	7 8 施設	2 0 9 施設	2 8 7 施設
検査数	1, 6 4 4 件	3, 4 4 2 件	5, 0 8 6 件
陽性者数（陽性率）	3 7 件（2. 2 5 %）	1 8 件（0. 5 2 %）	5 5 件（1. 0 8 %）
陽性把握実施施設数	4 施設	7 施設	1 1 施設

<週ごとの実施状況>

各週	延べ施設数（か所）		検査数（人）		陽性者数（人）	
	随時検査	定期検査	随時検査	定期検査	随時検査	定期検査
10 月 2 日～10 月 4 日	3	0	1 0 9	0	1	0
10 月 5 日～10 月 11 日	3	8	8	1 5 1	0	1
10 月 12 日～10 月 18 日	2	1	2	1	0	0
10 月 19 日～10 月 25 日	1	1 8	1	1 5 1	0	0
10 月 26 日～11 月 1 日	5	4	2 3	1 3 0	0	0
11 月 2 日～11 月 8 日	3	4	4	9 8	0	0
11 月 9 日～11 月 15 日	2	1 0	5 4	2 3 9	0	1 2
11 月 16 日～11 月 22 日	5	1 6	1 7 2	3 9 3	5	1
11 月 23 日～11 月 29 日	5	1 7	1 6 7	2 1 9	0	1
11 月 30 日～12 月 6 日	8	2 7	2 7 4	5 5 8	1 7	2
12 月 7 日～12 月 13 日	7	4 4	6 6	6 5 9	6	1
12 月 14 日～12 月 20 日	1 9	3 7	3 0 1	5 8 4	7	0
12 月 21 日～12 月 23 日	1 5	2 3	4 6 3	2 5 9	1	0
計	7 8	2 0 9	1,644	3,442	3 7	1 8
	2 8 7		5, 0 8 6		5 5	

※上記の実績数には保健所や医師会等で行っている従来型のP C R検査の実績数は含まれていません。

(12) クラスタ発生状況及び対応

区内におけるクラスター（５人以上の患者発生があった施設）は、飲食店３件、医療機関５件、高齢者福祉施設９件、私立保育園２件、私立幼稚園１件、高校３件、寮等の共同住宅６件、その他１件の合計３０件です。（令和２年１２月２３日現在）

区内のクラスター発生状況について、今般の流行に伴い、特に高齢者福祉施設等でのクラスター発生事例が増加しており、注意が必要な状況です。３密や５つの場面を避け、「自ら感染しない」とことと「他者に感染させない」とことに十分留意する必要があります。

<区内のクラスター発生事例>

施設	患者数 (区外患者含む)	探知日	終息日	概要
飲食店Ａ	５人	４月１１日	４月２０日	３月２７日 密な環境で１５人の食事会参加者を中心に感染が拡大。
飲食店Ｂ	１６人	５月３０日	６月１０日	５月２４日 密な環境でのイベント（手巻寿司パーティー）参加者を中心に感染が拡大。
医療機関Ａ	患者１４人 職員２人	４月１０日	５月８日	急性期医療機関。入院患者が発症し、病棟内で感染が拡大。
医療機関Ｂ	患者２４人 職員８人	４月１３日	５月２９日	療養型病院。入院患者が他院外来を受診後に発症。院内で感染が拡大。
社会福祉施設Ａ	入居者６人 職員５人	４月１６日	５月１２日	認知症ユニットを有する施設。職員が発症し、施設利用者及び職員間で感染が拡大。
私立幼稚園Ａ	職員３人 園児５人	７月８日	７月２３日	幼稚園職員の発症後、園児及び職員間で感染が拡大。
社会福祉施設Ｂ	職員２人 利用者３人	７月２１日	８月７日	通所施設。職員１名発症後、施設利用者と職員に感染が拡大。
社会福祉施設Ｃ	入居者１２人 職員２人	７月２９日	８月１７日	利用者が発症し、同じフロアの利用者と職員に感染が拡大。
学生寮Ａ	寮生９人	８月４日	８月１９日	大学運動部の寮。寮生が発症し、部活動等を通して感染が拡大。
学生寮Ｂ	寮生１５人	７月２９日	８月２５日	大学運動部の寮。寮生が発症し、部活動等を通して感染が拡大。

施設	患者数 (区外患者含む)	探知日	終息日	概要
シェアハウスA	入居者7人	8月25日	9月11日	職場の同僚が共同生活を行い、職場およびシェアハウス内で感染が拡大。
医療機関C	医療従事者8人 患者1人	8月8日	8月24日	医療従事者の会食で感染が拡大。
高校A	生徒13人	8月25日	9月8日	部活動で感染が拡大。
高校B	生徒9人	8月26日	9月15日	部活動で感染が拡大。
飲食店C	利用客8人 従業員1人	9月25日	10月3日	ステージのある飲食店。入場制限等の感染対策を行っていたが店のイベントに参加した利用客と従業員に感染が拡大。
高校C	教員2人 生徒4人	9月27日	10月16日	学校内で陽性者同士の接触はなく、感染経路は不明。
学生寮C	寮生53人	10月7日	11月5日	大学運動部の寮。寮生が発症し、部活動等を通して感染が拡大。
社会福祉施設D	職員7人 利用者20人	10月19日	11月2日	通所施設。利用者発症後、施設利用者と職員に感染が拡大。
学生寮D	寮生27人	11月10日	11月22日	大学運動部の寮。寮生が発症し、部活動等を通して感染が拡大。
社会福祉施設E	職員2人 利用者4人	10月22日	11月12日	通所施設。利用者発症後、施設利用者と職員に感染が拡大。
社会福祉施設F	入居者2人 職員10人	11月13日	11月30日	社会的検査による探知事例。
学生寮E	寮生12人	11月15日	12月19日	大学運動部の寮。寮生が発症し、部活動等を通して感染が拡大。
医療機関D	医療従事者1人 患者4人	11月14日	11月28日	急性期医療機関。入院患者が発症し、病棟内で感染が拡大。
医療機関E	医療従事者6人	11月18日	12月1日	医療従事者の会食で感染が拡大。
施設利用団体A	利用者6名	11月30日	12月13日	舞台練習で感染が拡大。
社会福祉施設G	職員10人 入所者35人	11月30日	観察中	職員が発症し、利用者と職員に感染が拡大。

施設	患者数 (区外患者含む)	探知日	終息日	概要
社会福祉施設 H	職員 4 人 利用者 5 人	12 月 8 日	観察中	通所施設。利用者発症後、施設利用者と職員に感染が拡大。
社会福祉施設 I	職員 3 人 入所者 4 人	12 月 10 日	観察中	利用者が発症し、同じフロアの利用者と職員に感染が拡大。
私立認可保育園 A	職員 4 人 園児 1 人	12 月 15 日	観察中	職員の発症後、園児及び職員間で感染が拡大。
私立認可保育園 B	職員 4 人 園児 1 人	12 月 21 日	観察中	職員の発症後、園児及び職員間で感染が拡大。

(13) 社会福祉施設等での感染の発生状況及び対応

区内の社会福祉施設等で、職員や利用者に患者が発生した事例は 151 件把握しています。(令和 2 年 12 月 23 日現在)

社会福祉施設等の中でも、特に高齢者サービスにおける感染の発生事例が 91 件と高い割合となっています。また、保育施設での感染発生事例も急増しています。

<社会福祉施設等での感染の発生状況>

高齢者サービス	通所介護	23 件	計 91 件
	地域密着型通所介護	17 件	
	短期入所生活介護	4 件	
	認知症対応型共同生活介護	4 件	
	有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護）	9 件	
	訪問介護	12 件	
	訪問リハビリテーション	1 件	
	特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）	12 件	
	訪問看護	1 件	
	総合事業	1 件	
	介護老人保健施設	2 件	
	居宅介護支援	1 件	
	通所リハビリテーション	1 件	
	看護小規模多機能型居宅介護	1 件	
	認知症対応型通所介護	1 件	
	都市型軽費老人ホーム	1 件	
障害者サービス	障害児通所施設	5 件	計 15 件
	障害者通所施設	4 件	
	障害者入所施設	1 件	
	居宅介護	4 件	
	相談支援事業所	1 件	
保育施設	企業主導型保育施設	1 件	計 39 件
	私立認可保育園	24 件	
	区立認可保育園	6 件	
	認証保育所	1 件	
	認可外保育施設	4 件	
	私立認定こども園	3 件	
幼稚園	私立幼稚園	6 件	計 6 件
計		151 件	

<社会福祉施設等での感染の発生日及び対応等>

※患者数には同一人物が含まれる場合があります。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
企業主導型保育施設A	職員1人	3月4日	3月5日～13日まで施設休止。
通所介護A	職員1人	3月31日	3月25日から4月7日まで施設休止。
通所介護B	利用者1人	4月6日	施設を一時休止。陽性者が発熱前後に利用しなかったため、利用者を絞り再開。
通所介護C	利用者1人	4月27日	4月28日～5月10日まで施設休止。
通所介護D	職員1人	8月8日	濃厚接触者はなし。事業継続。
通所介護E	利用者1人	9月16日	事業継続。
通所介護F	利用者1人	9月16日	9月22日まで施設休止。
通所介護G	利用者1人	9月23日	濃厚接触者はなし。事業継続。
通所介護H	利用者1人	9月23日	事業継続。
通所介護I	利用者1人	9月23日	9月24日～26日まで施設休止。
通所介護J	職員1人	9月28日	濃厚接触者はなし。事業継続。
通所介護K	職員1人	10月7日	濃厚接触者はなし。事業継続。 社会的検査
通所介護L	利用者1人	10月21日	10月21日～11月1日まで施設休止。
通所介護M	利用者1人	10月23日	事業継続。
通所介護N	利用者2人	10月23日	10月25日～26日まで施設休止。
通所介護O	利用者1人	10月23日	濃厚接触者はなし。事業継続。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
通所介護 P	利用者 1 人	10 月 27 日	濃厚接触者はなし。事業継続。
通所介護 Q	職員 1 人	11 月 20 日	事業継続。
通所介護 R	職員 1 人	12 月 4 日	12 月 5 日のみ消毒作業のため施設休止。
通所介護 S	職員 1 人	12 月 8 日	12 月 10 日～12 月 18 日まで施設休止。
通所介護 T	利用者 1 人	12 月 9 日	事業継続。
通所介護 U	利用者 4 人	12 月 10 日	12 月 10 日～12 月 24 日まで施設休止。
通所介護 V	利用者 1 人	12 月 14 日	事業継続。
通所介護 W	利用者 1 人	12 月 22 日	濃厚接触者はなし。事業継続。
地域密着型通所介護 A	職員 1 人	4 月 8 日	日中デイを一時休止。
地域密着型通所介護 B	利用者 1 人	5 月 3 日	事業継続。
地域密着型通所介護 C	職員 1 人	7 月 11 日	7 月 12 日～7 月 21 日まで施設休止。
地域密着型通所介護 D	利用者 1 人	7 月 11 日	7 月 13 日～7 月 19 日まで施設休止。
地域密着型通所介護 E	職員 2 人 利用者 3 人	7 月 21 日	【(12) クラスター事例に記載】 7 月 25 日～8 月 7 日まで施設休止。
地域密着型通所介護 F	利用者 1 人	8 月 12 日	8 月 23 日まで施設休止。
地域密着型通所介護 G	職員 1 人	9 月 16 日	事業継続。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
地域密着型通所介護H	職員 1 人	9 月 28 日	9 月 29 日～10 月 5 日まで施設休止。
地域密着型通所介護 I	職員 7 人 利用者 20 人	10 月 19 日	【(12) クラスター事例に記載】 10 月 20 日～11 月 2 日まで施設休止。
地域密着型通所介護 J	利用者 1 人	10 月 21 日	事業継続。
地域密着型通所介護K	職員 2 人 利用者 4 人	10 月 21 日	【(12) クラスター事例に記載】 11 月 11 日までサービスを限定して提供。
地域密着型通所介護 L	利用者 1 人	10 月 30 日	事業継続。
地域密着型通所介護M	職員 1 人	11 月 13 日	11 月 16 日～11 月 21 日まで休止。 <u>社会的検査</u>
地域密着型通所介護N	職員 4 人 利用者 5 人	12 月 8 日	【(12)クラスター事例に記載】 12 月 9 日～12 月 25 日まで施設休止。
地域密着型通所介護O	利用者 3 人	12 月 9 日	12 月 10 日、15 日～21 日まで施設休止。
地域密着型通所介護 P	利用者 1 人	12 月 12 日	12 月 14 日～12 月 18 日まで施設休止。
地域密着型通所介護Q	利用者 1 人	12 月 14 日	12 月 15 日～12 月 21 日まで施設休止。
短期入所生活介護A	利用者 1 人	4 月 9 日	事業継続。
短期入所生活介護B	利用者 1 人	11 月 3 日	事業継続。
短期入所生活介護C	職員 1 人	12 月 9 日	事業継続。
短期入所生活介護D	利用者 1 人	12 月 16 日	新規受入は 12 月 29 日まで休止。併設の 通所介護は 1 月 3 日まで休止。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
認知症対応型共同生活介護 A	職員 5 人 利用者 6 人	4 月 12 日	【(12) クラスター事例に記載】 標準感染予防策を講じた上で事業継続。
認知症対応型共同生活介護 B	職員 1 人	10 月 2 日	事業継続。
認知症対応型共同生活介護 C	職員 1 人	11 月 20 日	事業継続。 社会的検査
認知症対応型共同生活介護 D	職員 1 人	12 月 11 日	事業継続。 社会的検査（定期検査・随時検査）
障害児通所施設 A	職員 1 人	4 月 12 日	4 月 13 日～26 日まで施設休止。
障害児通所施設 B	職員 1 人	8 月 8 日	8 月 10 日～16 日まで施設休止。
障害児通所施設 C	職員 1 人	8 月 26 日	8 月 27 日～9 月 24 日まで施設休止。
障害児通所施設 D	利用者 1 人	11 月 11 日	事業継続。
障害児通所施設 E	利用者 1 人	11 月 13 日	濃厚接触者なし。事業継続。
有料老人ホーム(特定施設入居者生活介護) A	職員 1 人	4 月 12 日	事業継続。 別棟の事務職員のため影響なし。
有料老人ホーム(特定施設入居者生活介護) B	職員 1 人	4 月 18 日	事業継続。濃厚接触者はなし。
有料老人ホーム(特定施設入居者生活介護) C	職員 1 人	8 月 4 日	事業継続。
有料老人ホーム(特定施設入居者生活介護) D	職員 1 人	8 月 8 日	事業継続。
有料老人ホーム(特定施設入居者生活介護) E	委託事業者 職員 1 人	8 月 25 日	濃厚接触者はなし。事業継続。
有料老人ホーム(特定施設入居者生活介護) F	職員 2 人	11 月 9 日	濃厚接触者はなし。事業継続。 社会的検査

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護） G	職員 10 人 利用者 35 人	11 月 28 日	【(12) クラスター事例に記載】事業継続。 社会的検査（随時検査）を含む
有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護） H	職員 2 人	12 月 9 日	事業継続。
有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護） I	職員 1 人	12 月 11 日	濃厚接触者はなし。事業継続。
訪問介護 A	職員 1 人	4 月 24 日	陽性者以外の職員で事業継続。
訪問介護 B	利用者 1 人	5 月 14 日	事業継続。
訪問介護 C	職員 1 人	6 月 30 日	陽性者以外の職員で事業継続。
訪問介護 D	利用者 1 人	7 月 25 日	濃厚接触者はなし。事業継続。
訪問介護 E	職員 1 人	8 月 4 日	濃厚接触者はなし。事業継続。
訪問介護 F	職員 1 人	8 月 20 日	事業継続。
訪問介護 G	職員 1 人	10 月 20 日	濃厚接触者はなし。事業継続。
訪問介護 H	利用者 1 人	10 月 23 日	事業継続。
訪問介護 I	職員 1 人 利用者 1 人	10 月 23 日	事業継続。
訪問介護 J	職員 1 人	11 月 13 日	事業継続。 社会的検査
訪問介護 K	職員 1 人	12 月 8 日	事業継続。
訪問介護 L	職員 1 人	12 月 18 日	事業継続。
訪問リハビリテーション A	利用者 1 人	5 月 14 日	事業継続。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） A	職員 1 人	5 月 28 日	事業継続。
特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） B	職員 2 人 利用者 12 人 委託事業者 職員 2 人	7 月 29 日	【(12) クラスター事例に記載】 併設デイを 8 月 23 日まで休止（併設 デイ職員を介護老人福祉施設の応援に 充てるため）。
特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） C	職員 1 人	7 月 29 日	濃厚接触者はなし。事業継続。
特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） D	職員 1 人	8 月 4 日	濃厚接触者はなし。事業継続。
特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） E ※短期入所生活介護含む	職員 1 人 利用者 1 人	8 月 24 日	事業継続。
特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） F	職員 1 人	9 月 14 日	濃厚接触者はなし。事業継続。
特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） G	職員 1 人	10 月 2 日	濃厚接触者はなし。事業継続。 社会的検査
特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） H	職員 11 人 利用者 2 人	11 月 13 日	【(12) クラスター事例に記載】 併設の通所介護は 11 月 16 日～11 月 21 日まで休止。 社会的検査
特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） I	職員 1 人	11 月 25 日	濃厚接触者なし。 社会的検査
特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） J	職員 2 人	12 月 3 日	濃厚接触者なし。事業継続。 社会的検査
特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） K	職員 1 人	12 月 7 日	濃厚接触者はなし。事業継続。
特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） L	職員 1 人 利用者 1 人	12 月 15 日	事業継続。 社会的検査（随時検査）を含む
私立認可保育園 A	職員 1 人	5 月 30 日	6 月 1 日～14 日まで休園。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
私立認可保育園B	園児2人	7月14日	保護者に症状が出た日から該当園児は欠席しているため、園運営に影響なし。
私立認可保育園C	職員1人	7月29日	7月30日～8月2日まで休園。
私立認可保育園D	園児2人	7月31日	8月1日～10日まで休園。
私立認可保育園E	職員1人	8月7日	8月8日～11日まで休園。
私立認可保育園F	園児2人	8月8日	8月10日までに施設内の消毒を実施し、休園せずに、8月11日から濃厚接触者以外の園児の保育を通常通り行った。
私立認可保育園G	職員1人	8月14日	園関係者に濃厚接触者がいなかったため、園運営に影響なし。
私立認可保育園H	職員1人	8月24日	8月25日～9月4日まで休園。
私立認可保育園I	職員1人	9月2日	園関係者に濃厚接触者がいなかったため、園運営に影響なし。
私立認可保育園J	園児1人	9月9日	9月10日～11日まで休園。
私立認可保育園K	職員1人	9月11日	園関係者に濃厚接触者がいなかったため、園運営に影響なし。
私立認可保育園L	職員1人	9月11日	園関係者に濃厚接触者がいなかったため、園運営に影響なし。
私立認可保育園M	職員3人 園児1人	10月27日	10月28日～11月11日まで休園
私立認可保育園N	職員1人	11月4日	園関係の濃厚接触者数が少なかったため、園運営に影響なし。
私立認可保育園O	園児1人	11月10日	園関係の濃厚接触者数が少なかったため、園運営に影響なし。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
私立認可保育園 P	職員 1 人	11 月 13 日	11 月 14 日休園
私立認可保育園 Q	職員 1 人	11 月 20 日	園関係者に濃厚接触者がいなかったため、園運営に影響なし。
私立認可保育園 R	職員 1 人	11 月 28 日	11 月 29 日～12 月 10 日まで休園
私立認可保育園 S	園児 1 人	12 月 9 日	園関係の濃厚接触者数が少なかったため、園運営に影響なし。
私立認可保育園 T	職員 1 人	12 月 15 日	園関係の濃厚接触者数が少なかったため、園運営に影響なし。
私立認可保育園 U	職員 2 人	12 月 15 日	12 月 17 日～12 月 28 日まで休園
私立認可保育園 V	職員 4 人 園児 1 人	12 月 15 日	【(12) クラスター事例に記載】 12 月 17 日～12 月 28 日まで休園
私立認可保育園 W	職員 1 人	12 月 16 日	園関係者に濃厚接触者がいなかったため、園運営に影響なし。
私立認可保育園 X	職員 4 人 園児 1 人	12 月 21 日	【(12) クラスター事例に記載】 12 月 22 日～28 日まで休園
私立幼稚園 A	職員 3 人 園児 5 人	7 月 8 日	【(12) クラスター事例に記載】 7 月 22 日まで休園。
私立幼稚園 B	職員 1 人	7 月 22 日	7 月 20 日より夏休み期間のため、園運営に影響なし。
私立幼稚園 C	職員 1 人	8 月 4 日	7 月 22 日より夏休み期間のため、園運営に影響なし。
私立幼稚園 D	園児 1 人	9 月 5 日	保護者に症状が出た日から当該園児は欠席しているため、園運営に影響なし。
私立幼稚園 E	園児 1 人	10 月 24 日	10 月 26 日～10 月 30 日まで休園。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
私立幼稚園 F	園児 1 人	11 月 29 日	11 月 30 日～12 月 4 日まで休園。
訪問看護 A	職員 3 人 利用者 1 人	7 月 24 日	8 月 11 日まで拠点での事業休止。
障害者通所施設 A	職員 1 人	7 月 26 日	7 月 25 日～27 日まで施設休止。
障害者通所施設 B	職員 1 人	9 月 19 日	濃厚接触者はなし。事業継続。
障害者通所施設 C	利用者 1 人	11 月 18 日	濃厚接触者はなし。事業継続。
障害者通所施設 D	利用者 1 人	12 月 14 日	事業継続。
総合事業 A	利用者 1 人	7 月 31 日	濃厚接触はなし。8 月 3 日は消毒のため自主休業し、以降は事業継続。
区立認可保育園 A	職員 1 人	8 月 8 日	園関係者に濃厚接触者がいなかったため、園運営に影響なし。
区立認可保育園 B	園児 2 人	8 月 23 日	8 月 24 日～9 月 4 日まで休園。
区立認可保育園 C	職員 1 人	8 月 24 日	園関係者に濃厚接触者がいなかったため、園運営には影響なし。
区立認可保育園 D	職員 1 人	9 月 19 日	園関係者に濃厚接触者がいなかったため、園運営には影響なし。
区立認可保育園 E	職員 1 人	9 月 26 日	9 月 27 日までに施設内の消毒を実施し、休園せずに、9 月 28 日から濃厚接触者以外の園児の保育を通常通り行った。
区立認可保育園 F	職員 1 人	12 月 23 日	園関係者に濃厚接触者がいなかったため、園運営には影響なし。
障害者入所施設 A	職員 1 人	8 月 31 日	事業継続。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
居宅介護A	職員1人	9月1日	事業継続。
居宅介護B	職員1人	9月27日	事業継続。
居宅介護C	職員1人	10月25日	事業継続。
居宅介護D	職員1人	11月10日	事業継続。
介護老人保健施設A	職員1人	9月4日	濃厚接触者はなし。事業継続。
介護老人保健施設B	職員2人 利用者2人	11月20日	ショート(空床利用)を含む入退所を当面停止。12月20日まで併設の通所リハビリ及び訪問リハビリを休業。
認証保育所A	園児1人	9月12日	9月13日までに施設内の消毒を実施し、休園せずに、9月14日から濃厚接触者以外の園児の保育を通常通り行った。
居宅介護支援A	職員1人	10月5日	事業継続。
通所リハビリテーションA	職員1人 利用者3人	10月22日	10月23日～11月13日まで施設休止。
認可外保育施設A	園児1人	10月23日	10月26日～11月4日まで休園。
認可外保育施設B	職員1人	10月27日	施設内の消毒を実施し、休園せずに通常通り保育を行った。
認可外保育施設C	園児1人	12月5日	施設内の消毒を実施し、濃厚接触者以外の保育は、休園せずに通常通り保育を行った。
認可外保育施設D	職員2人 園児1人	12月11日	施設内の消毒を実施し、濃厚接触者以外の保育は、休園せずに通常通り保育を行った。
看護小規模多機能型居宅介護A	職員1人	11月13日	濃厚接触者はなし。事業継続。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
認知症対応型通所介護 A	職員 1 人	11 月 26 日	濃厚接触者はなし。事業継続。
相談支援事業所 A	職員 1 人	11 月 27 日	事業継続。
都市型軽費老人ホーム A	職員 3 人 利用者 4 人	12 月 9 日	【(12) クラスタ事例に記載】 事業継続。 社会的検査(随時検査)を含む
私立認定こども園 A	職員 1 人	12 月 10 日	園関係の濃厚接触者数が少なかったため、園運営に影響なし。
私立認定こども園 B	園児 1 人	12 月 23 日	園関係者に濃厚接触者がいなかったため、園運営に影響なし。
私立認定こども園 C	園児 1 人	12 月 23 日	園関係者に濃厚接触者がいなかったため、園運営に影響なし。

<社会的検査での陽性の発生状況及び対応>

施設	検査数 上段：発生日以前 下段：発生日以後	発生日 (陽性確認日)	対応
特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)	職員 48 人 利用者 53 人 計 101 人 →職員 1 人陽性判明 ----- 職員 3 人 →全員陰性	10 月 2 日	・職員、入所者を対象とした随時検査を実施し、 <u>職員 1 人の陽性判明</u> 。 ・調査の結果、施設内の他の職員や利用者の中に 濃厚接触者の存在は認められなかった 。
通所介護	職員 20 人 →職員 1 人陽性判明 ----- —	10 月 7 日	・定期検査を実施し、 <u>職員 1 人の陽性判明</u> 。 ・調査の結果、施設内の他の職員や利用者の中に 濃厚接触者の存在は認められなかった 。
有料老人ホーム(特定施設入居者生活介護)	職員 59 人 →職員 2 人陽性判明 ----- 利用者 52 人 →全員陰性	11 月 9 日	・定期検査を実施し、 <u>職員 2 人の陽性判明</u> 。 ・調査の結果、施設内の他の職員や利用者の中に 濃厚接触者の存在は認められなかった 。 ・その後、利用者の随時検査を実施し、陽性者の発生は認められなかった。

施設	検査数 上段：発生日以前 下段：発生日以後	発生日 (陽性確認日)	対応
特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設、地域密着型通所介護、訪問介護、居宅介護支援事業所併設) ※短期入所生活介護含む。	職員 8 1 人 →職員 1 0 人陽性判明 ----- 職員 6 7 人 利用者 9 7 人 計 1 6 4 人 →職員 3 人、 利用者 2 人 計 5 人陽性判明	11 月 13 日 ～ 11 月 17 日	11 月 13 日に定期検査を実施し、<u>職員 3 人の陽性判明</u>。 11 月 14 日に定期検査を実施し、<u>職員 7 人の陽性判明</u>。 11 月 16 日、未受検の職員の随時検査を実施し、<u>職員 3 人の陽性判明</u>。 11 月 17 日に利用者(特養入所者)に対する随時検査を実施し、<u>利用者 2 人の陽性判明</u>。 陽性者合計 職員 1 3 人・利用者 2 人 計 1 5 人
認知症対応型共同生活介護	職員 2 6 人 →職員 1 人陽性判明 ----- 職員 7 人 利用者 1 8 人 計 2 5 人 →全員陰性	11 月 20 日	- 定期検査を実施し、<u>職員 1 人の陽性判明</u>。 - 調査の結果、施設内の他の職員や利用者の中に濃厚接触者の存在は認められなかった。 - その後、未受検の職員、利用者に対する随時検査を実施し、陽性者の発生は認められなかった。
特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)	職員 4 4 人 →職員 1 人陽性判明 ----- 職員 2 6 人 利用者 1 1 4 人 計 1 4 0 人 →全員陰性	11 月 25 日	- 定期検査を実施し、<u>職員 1 人の陽性判明</u>。 - 調査の結果、施設内の他の職員や利用者の中に濃厚接触者の存在は認められなかった。 - その後、未受検の職員、利用者に対する随時検査を実施し、陽性者の発生は認められなかった。
特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)	職員 4 9 人 →職員 2 人陽性判明 ----- 職員 1 9 人 利用者 3 1 人 計 5 0 人 →全員陰性	12 月 3 日	- 定期検査を実施し、<u>職員 2 人の陽性判明</u>。 - 調査の結果、施設内の他の職員や利用者の中に濃厚接触者の存在は認められなかった。 - その後、見受検の職員、利用者に対する随時検査を実施し、陽性者の発生は認められなかった。
有料老人ホーム(特定施設入居者生活介護)	職員 5 4 人 利用者 7 7 人 計 1 3 1 人 →職員 2 人、 利用者 1 5 人 計 1 7 人陽性判明 ----- 職員 6 人 利用者 2 2 人 計 2 8 人 →職員 2 人、 利用者 5 人 計 7 人陽性判明 ※従来型検査により、職員 4 人、利用者 1 1 人の計 1 5 人陽性判明	11 月 28 日 ～ 12 月 14 日	11 月 28 日に職員の発熱等の症状に伴い、保健所による従来型検査を実施し、<u>職員 1 人の陽性判明</u>。 - 保健所による調査の結果、濃厚接触者の範囲が広範に及ぶ恐れがあることから、<u>社会的検査(随時検査)の枠組みを活用して、職員及び利用者全員を対象とした随時検査を実施することとした</u>。 12 月 4 日に随時検査を実施し、<u>職員 2 人、利用者 1 5 人の陽性判明</u>。 - 保健所による従来型検査により、12 月 7 日までに<u>職員 1 人、利用者 4 人の陽性判明</u>。 12 月 7 日に随時検査を実施し、<u>職員 1 人、利用者 5 人の陽性判明</u>。 12 月 8～21 日において、これまでの検査において陰性であった<u>職員 4 人、利用者 1 1 人について、熱発等のため再検査(従来型検査)を実施し、陽性判明</u>。 12 月 14 日に未受検の職員への随時検査を実施し、<u>職員 1 人の陽性判明</u>。 陽性者合計 職員 1 0 人・利用者 3 5 人 計 4 5 人 ※従来型検査を含む。

施設	検査数 上段：発生日以前 下段：発生日以後	発生日 (陽性確認日)	対応
認知症対応型 共同生活介護	職員 12 人 →職員 1 人陽性判明 ----- 職員 1 人 利用者 18 人 計 19 人 →全員陰性	12 月 11 日	・定期検査を実施し、<u>職員 1 人の陽性判明。</u> ・濃厚接触者については調査中。 ・12 月 14 日、未受検の職員、利用者に対する随時検査を実施し、陽性者の発生は認められなかった。
都市型軽費老人ホーム	※医療機関による P C R 検査により、利用者 1 人陽性判明 ----- 職員 8 人 利用者 17 人 計 25 人 →職員 2 人 利用者 3 人 計 5 人陽性判明	12 月 9 日 ～ 12 月 18 日	・12 月 9 日に利用者の入院前の医療機関による P C R 検査において、<u>利用者 1 人の陽性判明。</u> ・保健所による調査の結果、濃厚接触者の特定が難しいことから、<u>社会的検査（随時検査）の枠組みを活用して、職員及び利用者全員を対象とした随時検査を実施することとした。</u> ・12 月 14 日に随時検査を実施し、<u>職員 2 人・利用者 3 人の陽性判明。</u> ・12 月 18 日に随時検査を実施し、職員 1 人の陽性判明。 <u>陽性者合計 職員 3 人・利用者 4 人 計 7 人</u> <u>※医療機関による P C R 検査を含む。</u>
特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）	※医療機関による P C R 検査により、利用者 1 人陽性判明 ----- 職員 119 人 利用者 88 人 計 207 人 →職員 1 人陽性判明	12 月 15 日 ～ 12 月 22 日	・12 月 15 日に利用者の発熱等の症状に伴い、医療機関における検査を実施し、利用者 1 人の陽性判明。保健所の要請により、濃厚接触者を含め、<u>社会的検査（随時検査）の枠組みを活用して、職員及び利用者全員を対象とした随時検査を実施することとした。</u> ・12 月 18 日に職員 28 人、利用者 35 人の随時検査を実施し、陽性者の発生は認められなかった。 ・12 月 21 日に職員 28 人、利用者 32 人に随時検査を実施し、<u>職員 1 人の陽性判明。</u> ・12 月 22 日に職員 28 人の随時検査を実施し、陽性者の発生は認められなかった。 <u>陽性者合計 職員 1 人・利用者 1 人 計 2 人</u> <u>※医療機関による P C R 検査を含む。</u>
合計 11 か所、55 人（職員 30 人、利用者 25 人）			

(14) 区立施設での感染の発生状況及び対応

区立施設（社会福祉施設等を除く）では、職員等の感染事例がこれまでに 34 件発生しています。（令和 2 年 12 月 23 日現在）

庁舎等で 11 件、区立小学校で 14 件、区立中学校で 9 件の感染事例が発生しており、特に区立小中学校での感染事例が増加しています。

発生状況及び対応については、以下のとおりです。

<区立施設（社会福祉施設等を除く）での感染の発生状況及び対応>

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
烏山保健福祉センター	職員 1 人	4 月 23 日	・ 4 月 23 日に職員 1 人の陽性が判明。 ・ 4 月 24 日に烏山総合支所の 3 階部分の立ち入りを制限し、フロア全体の消毒を実施した。 ・ 当該職員と近接した座席の職員は、5 月 4 日まで自宅待機。
区立小学校 A	児童 1 人	7 月 5 日	・ 7 月 5 日に児童 1 人の陽性が判明。 ・ 7 月 6 日、7 日、8 日を臨時休業とし、新 BOP についても休止とした。 ・ 濃厚接触者の特定と PCR 検査を実施（全員陰性）、消毒を実施した。 ・ 7 月 9 日から学校再開。 ・ 濃厚接触者は 14 日間の自宅待機とし、児童が所属するクラスは 15 日まで学級閉鎖。
区立小学校 B	支援スタッフ 1 人	7 月 20 日	・ 7 月 20 日に支援スタッフ 1 人の陽性が判明。 ・ 7 月 20 日を臨時休業とし、児童を帰宅させる。新 BOP も休止とした。 ・ 濃厚接触者の特定と消毒を実施した。 ・ 担任教員や児童に濃厚接触者がいないことから、21 日から学校再開。 ・ 教員等 5 人を濃厚接触者として特定。PCR 検査を実施（全員陰性）。濃厚接触者は 14 日間の自宅待機。
本庁舎 (第 2 庁舎)	職員 1 人	8 月 11 日	・ 8 月 11 日に子ども・若者部子ども育成推進課の職員 1 人の陽性が判明。 ・ 区民と接する業務は行っておらず、執務室内の消毒を実施し、翌日以降も通常どおり業務を行った。 ・ 濃厚接触者に対し PCR 検査を実施（全員陰性）。濃厚接触者は 8 月 20 日まで自宅待機。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
本庁舎 (第2庁舎)	職員1人	8月19日	・8月19日に子ども・若者部子ども育成推進課の職員1人の陽性が判明。 ・職場に濃厚接触者がいないことから、執務室内の消毒を実施し、翌日以降も通常どおり業務を行った。
区立小学校C	教員1人	8月24日	・8月24日に教員1人の陽性が判明。 ・8月25日の補習授業及び新BOP(学童クラブ)を休止とした。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施した。 ・教職員や児童に濃厚接触者がいないことから、8月26日から補習授業と新BOP(学童クラブ)を再開。
区立小学校D	児童1人	8月25日	・8月25日に児童1人の陽性が判明。 ・8月25日の新BOP(学童クラブ)を休止とした。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、新BOP(学童クラブ)を8月26日から再開。 ・濃厚接触者は14日間の自宅等での健康観察とし、PCR検査を実施(PCR検査結果は全員陰性)。
本庁舎 (第2庁舎)	職員1人	9月1日	・9月1日に障害福祉部障害保健福祉課の職員1人の陽性が判明。 ・区民と接する業務は行っておらず、執務室内の消毒を実施し、翌日以降も通常どおり業務を行った。 ・濃厚接触者に対しPCR検査を実施(全員陰性)。濃厚接触者は9月11日まで自宅待機。
本庁舎 (第2庁舎)	職員1人	9月1日	・9月1日に教育政策部教育相談・特別支援教育課の職員1人の陽性が判明。 ・業務に関連する濃厚接触者がいないことから、消毒を実施の上、通常通り業務を運営。
区立中学校A	教員1人	9月3日	・9月3日に教員1人の陽性が判明。 ・9月4日を臨時休業とした。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、9月7日から授業を再開。 ・濃厚接触者は、14日間の自宅等での健康観察とし、PCR検査を実施(PCR検査結果は全員陰性)。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
区立小学校E	児童1人	9月4日	・9月4日に児童1人の陽性が判明。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、9月7日から学校を運営。 ・新BOP(学童クラブ)は、9月5日から運営。 ・濃厚接触者は、14日間の自宅等での健康観察とし、PCR検査を実施（PCR検査結果は全員陰性）。 ・児童が所属するクラスは9月17日まで学級閉鎖。
砧保健福祉センター	職員1人	9月9日	・9月9日に砧総合支所保健福祉センター子ども家庭支援課の職員1人の陽性が判明。 ・職場に濃厚接触者がいないことから、執務室内の消毒を実施し、翌日以降も通常どおり業務を行った。
区立中学校B	教員1人	9月9日	・9月9日に教員1人の陽性が判明。 ・9月10日から12日を臨時休業。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、9月14日から学校を運営。 ・教員等が不足するため、教育委員会事務局の教員資格保有者などを応急配置。 ・濃厚接触者は、14日間の自宅等での健康観察とし、PCR検査を実施（PCR検査結果は全員陰性）。
区立小学校F	児童2人	9月12日	・9月12日から13日にかけて児童2人（別クラス）の陽性が判明。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、学校及び新BOP(学童クラブ)は、9月14日から運営。 ・濃厚接触者は、14日間の自宅等での健康観察とし、PCR検査を実施（PCR検査結果は全員陰性）。 ・児童が所属する2クラスは9月25日まで学級閉鎖。
区立中学校C	生徒1人	9月17日	・9月17日に生徒1人の陽性が判明。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、9月18日から学校を運営。 ・濃厚接触者は、14日間の自宅等での健康観察とし、PCR検査を実施（PCR検査結果は全員陰性）。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
区立小学校G	児童1人	10月6日	・10月6日に児童1人の陽性が判明。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、学校及び新BOP(学童クラブ)は、10月7日から運営。 ・濃厚接触者は、14日間の自宅等での健康観察とし、PCR検査を実施（PCR検査結果は全員陰性）。なお、後に児童が陰性であったことが判明したため、健康観察期間は8日とした。
区立小学校H	児童2人	10月10日	・10月10日に児童2人の陽性が判明。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、学校及び新BOP(学童クラブ)は、10月12日から運営。 ・濃厚接触者は、14日間の自宅等での健康観察とし、PCR検査を実施（PCR検査結果は全員陰性）。 ・児童が所属するクラスは、10月22日まで学級閉鎖。
区立小学校I	児童1人	10月16日	・10月16日に児童1人の陽性が判明。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、10月19日から学校を運営。 ・新BOP(学童クラブ)は、10月17日から運営。 ・濃厚接触者は、14日間の自宅等での健康観察とし、PCR検査を実施（PCR検査結果は全員陰性）。 ・児童が所属するクラスは、10月28日まで学級閉鎖。
玉川保健福祉センター	職員1人	10月22日	・10月22日に玉川総合支所保健福祉センター健康づくり課の職員1人の陽性が判明。 ・区民と接する業務は行っておらず、執務室内の消毒を実施し、翌日以降も通常どおり業務を行った。 ・濃厚接触者は、14日間の自宅等での健康観察とし、PCR検査を実施（PCR検査結果は全員陰性）。
区立中学校D	生徒1人	11月25日	・11月25日に生徒1人の陽性が判明。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、11月26日から学校を運営。 ・濃厚接触者は、PCR検査の結果にかかわらず、14日間の自宅等での健康観察とした（PCR検査陽性者無し）。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
区立中学校 E	生徒 1 人	11 月 27 日	・ 11 月 27 日に生徒 1 人の陽性が判明。 ・ 濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、11 月 30 日から学校を運営。 ・ 濃厚接触者は、PCR 検査の結果にかかわらず、14 日間の自宅等での健康観察とした（PCR 検査陽性者無し）。
区立小学校 J	児童 1 人	11 月 28 日	・ 11 月 28 日に児童 1 人の陽性が判明。 ・ 濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、11 月 30 日から学校及び新 BOP(学童クラブ) を運営。 ・ 濃厚接触者は、PCR 検査の結果にかかわらず、14 日間の自宅等での健康観察とした（PCR 検査陽性者無し）。 ・ 児童が所属するクラスは、12 月 10 日まで学級閉鎖。
区立中学校 F	生徒 1 人	11 月 28 日	・ 11 月 28 日に生徒 1 人の陽性が判明。 ・ 濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、11 月 30 日から学校を運営。 ・ 濃厚接触者は、PCR 検査の結果にかかわらず、14 日間の自宅等での健康観察とした（PCR 検査陽性者無し）。
本庁舎 (第 1 庁舎)	職員 1 人	11 月 28 日	・ 11 月 28 日に都市整備政策部建築審査課の職員 1 人の陽性が判明。 ・ 濃厚接触者は、PCR 検査の結果にかかわらず、最終接触日から 14 日間の自宅等での健康観察を実施。 ・ 区民に濃厚接触者はいなかった。
城山分庁舎	職員 1 人	11 月 30 日	・ 11 月 30 日にみどり 3 3 推進担当部みどり政策課の職員 1 人の陽性が判明。 ・ 濃厚接触者は、PCR 検査の結果にかかわらず、最終接触日から 14 日間の自宅等での健康観察を実施。 ・ 区民に濃厚接触者はいなかった。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
区立中学校G	生徒2人	12月1日・3日	・12月1日に生徒1人の陽性が判明。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、12月2日から学校を運営。 ・濃厚接触者は、PCR検査の結果にかかわらず、14日間の自宅等での健康観察とした（PCR検査陽性者1人判明（12月3日判明））。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、12月4日から学校を運営。 ・濃厚接触者は、PCR検査の結果にかかわらず、14日間の自宅等での健康観察とした（PCR検査陽性者無し）。
区立中学校H	生徒1人	12月2日	・12月2日に生徒1人の陽性が判明。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、12月3日から学校を運営。 ・濃厚接触者は、PCR検査の結果にかかわらず、14日間の自宅等での健康観察とした（PCR検査陽性者無し）。
区立小学校K	児童1人	12月5日	・12月5日に児童1人の陽性が判明。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、12月7日から学校及び新BOP(学童クラブ)を運営。 ・濃厚接触者は、PCR検査の結果にかかわらず、14日間の自宅等での健康観察とした（PCR検査陽性者無し）。 ・児童が所属するクラスは、12月17日まで学級閉鎖。
区立中学校I	生徒1人	12月10日	・12月10日に生徒1人の陽性が判明。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、12月11日から学校を運営。 ・濃厚接触者は、PCR検査の結果にかかわらず、14日間の自宅等での健康観察とした（PCR検査陽性者無し）。
区立小学校L	児童1人	12月11日	・12月11日に児童1人の陽性が判明。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、12月12日から学校及び新BOP(学童クラブ)を運営。 ・濃厚接触者は、PCR検査の結果にかかわらず、14日間の自宅等での健康観察とした（PCR検査陽性者無し）。 ・児童が所属するクラスは、12月23日まで学級閉鎖。

施設	患者数	発生日 (陽性確認日)	対応
本庁舎 (第2庁舎)	職員1人	12月17日	・12月17日に子ども・若者部児童課の職員1人の陽性が判明。 ・区民と接触する業務を行っているが、業務に関連する濃厚接触者は確認されなかった。 ・執務室内の消毒を実施し、翌日以降も通常どおり業務を行った。
区立小学校M	児童2人	12月19日	・12月19日に児童1人の陽性が判明。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、12月21日から学校及び新BOP(学童クラブ)を運営。 ・濃厚接触者は、PCR検査の結果にかかわらず、14日間の自宅等での健康観察とした(PCR検査陽性者無し)。 ・児童が所属する2クラスは、12月25日まで学級閉鎖。
区立小学校N	児童1人	12月22日	・12月22日に児童1人の陽性が判明。 ・濃厚接触者の特定と消毒を実施の上、12月23日から学校及び新BOP(学童クラブ)を運営。 ・濃厚接触者は、PCR検査の結果にかかわらず、14日間の自宅等での健康観察とした。 ・児童が所属するクラスは、12月25日まで学級閉鎖。
中央図書館	職員1人	12月23日	・12月23日に中央図書館の職員1人の陽性が判明。 ・業務に関連する濃厚接触者がいないことから、消毒を実施の上、通常通り業務を運営。

2. 区の実施と今後の対応（10月29日～12月23日）

（1）電話相談体制の強化

帰国者・接触者電話相談センターへの相談件数は、7月下旬と8月上旬に再び1日300件を超える時期があり、11月は1日平均120件程度、12月に入ってから、週平均で200件程度にのぼる週もあります。

8月には看護師の人材派遣委託により受電体制を強化し、今後の相談件数のさらなる増加にも対応できるよう、専門人材をさらに投入し、回線を増強しました。

また、秋冬以降の季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行に備え、国・都の通知を踏まえ、11月から相談・受診の流れが変更となっています。

これまで、発熱や咳・痰、全身のだるさなどの症状がある場合は、保健所等公的機関にご相談いただいていたが、11月からは、このような症状がある場合、初めに「かかりつけ医」に電話で相談し、「診療・検査医療機関」へと紹介を行う流れとなっています。

保健所等公的機関に電話いただくのは「かかりつけ医」がいない場合になります。名称も、「東京都発熱相談センター」、「世田谷区発熱相談センター（世田谷区帰国者・接触者電話相談センター）」に変更となり、新型コロナウイルス感染症を強く疑われる場合には、「帰国者・接触者外来」等への紹介を行い、それ以外については、必要に応じて「診療・検査医療機関」への案内を行っています。

区では今後も相談件数の増加や季節性インフルエンザとの同時流行も見据え、国・都の動きを踏まえ、適切に相談、受診、検査につなげるしくみを維持してまいります。

なお、一般相談の電話件数の伸びが著しい一方、発熱相談センターへの相談については、かかりつけ医で相談する流れが定着してきたことから、陽性患者の伸びに対して相談件数が伸びておらず、令和2年12月から一般相談を3回線、発熱相談センターを7回線として運用しています。

<電話回線の増強>

- ・一般相談

一般的な新型コロナウイルス関連の相談

主に保健所の衛生監視と人材派遣の看護師で対応

- ・発熱相談センター（帰国者・接触者電話相談）

帰国者・接触者外来の紹介及び診療・検査医療機関への案内

新型コロナウイルス感染症の疑い例及び濃厚接触者に関する相談

保健所・総合支所等の看護師・保健師と、人材派遣の看護師で対応

区分	～4月 12日	4月 13日～	8月～	9月～	11月～	12月～
一般相談	1回線	2回線	2回線	2回線	2回線	3回線

発熱相談センター (帰国者・接触者電話相談)	2 回線	4 回線	6 回線	8 回線	8 回線 ※11 月か ら「発熱 相 談 セ ンター」 に 名 称 を変更	7 回線
1 日あたりの 相談対応可能件数	144 件	288 件	384 件	480 件	※合計 10 回線で対応。 相談急増の際、11 回線 を追加し、21 回線に拡 張可能な体制として いる。	

(2) PCR検査体制の充実

＜感染症の疑いがある有症状の方や濃厚接触者のPCR検査（従来型）の概要＞

1 規模

1日あたりの最大想定検査件数を300件程度から600件程度に拡大します。

2 検査状況

区分	最大検査件数（6月末）	拡大後
区内医療機関	1日あたり 180件 （保険診療）	180件（－） （保険診療）
世田谷区医師会 玉川医師会	1日あたり 100件 （保険診療 80、行政検査 20）	260件（+160） （保険診療）
世田谷保健所	1日あたり 80件（行政検査）	160件（+80） （行政検査）
最大検査数	360件 （保険診療 260、行政検査 100）	600件 （保険診療 440、行政検査 160）

3 拡大にあたって

現在運営中のPCR検査実施施設内への検体採取検査機器の設置を実施しました。効果としては、検査結果判明までの時間短縮化が図られ、検査翌日の午後以降に判明していたものが検査翌朝には判明するものです。

＜区における介護事業所等を対象としたPCR検査（社会的検査）の概要＞

1 目的

- （1）介護事業所や障害者施設等を利用されている感染へのリスクが高い入所者等への感染を未然に防ぎ、重症化を避けること
- （2）介護事業所や障害者施設等において、感染者または感染疑いのある方に接触した可能性が高い場合に早期に対応すること
- （3）介護事業所や障害者施設等の現場におけるクラスターを抑止すること

2 対象者

- （1）介護事業所の職員（特別養護老人ホーム等の施設入所（居）予定者を含む）
- （2）障害者施設の職員
- （3）一時保護所・児童養護施設等の職員（入所予定者を含む）
- （4）保育園・幼稚園の職員
- （5）小中学校・新BOPの教員・職員（11月追加）
- （6）（1）～（4）の対象施設のうち、感染者が発生した際の施設利用者
- （7）（1）～（3）の対象施設のうち、宿泊を伴う施設の入所者

3 実施概要

検査は随時検査と定期検査の2つに分類し、希望する方に実施します。

(1) 随時検査

対象①施設内において現に陽性者が発生した場合の濃厚接触者以外の職員及び利用者

※社会的検査で陽性者が発生した場合の濃厚接触者のうち、区内在住の職員及び利用者を含む。

②対象事業所で働く方のうち、感染者または感染疑いの方に接触した可能性が高く、かつ、感染への不安がある職員（濃厚接触者以外）

(2) 定期検査

①第1段階（令和2年10月1日～12月11日）

対象介護事業所の職員（特別養護老人ホーム等の施設入所（居）予定者を含む）

②第2段階（予定時期：令和2年11月～令和3年3月）

対象介護事業所の職員（特別養護老人ホーム等の施設入所（居）予定者を含む）

③第3段階（予定時期：令和2年12月～令和3年3月）

対象障害者施設の職員

④第4段階（予定時期：令和2年12月中旬～令和3年3月）

対象一時保護所・児童養護施設等の職員（入所予定者を含む）、
保育園・幼稚園の職員（これまで施設内で感染者が発生したことに伴い、
休所（園）となった施設が対象（令和3年1月まで））

(3) 陽性者発生後の定期検査（令和2年11月～令和3年3月）

社会的検査の結果、陽性者が発生した事業所に対して、その後の感染拡大を防ぐため、「月1回＊3か月」検査を実施する。（11月追加）

対象社会的検査（定期検査・随時検査）の結果、陽性者が発生した事業所の職員及び利用者（小中学校は教員等のみ、新BOPは職員のみ対象）

(4) スクリーニング検査（令和3年1月中旬（予定）～令和3年3月）（12月追加）

訪問・通所事業所等については、指定された日のみの検体採取では、日程調整が困難であることから、職員の都合に合わせて事前に採取を行うことのできる唾液の自己採取方式によるスクリーニング検査を実施する。

なお、本検査は、医師による診断を行わず、検体も自己採取することから、確定検査（行政検査）にあたらないため、陽性疑いとなった場合、速やかに（1）随時検査により、確定検査（行政検査）を実施する。

対象介護事業所のうち、訪問・通所事業所等の職員

対象障害者施設のうち、訪問・通所事業所等の職員

(5) 規模

①随時検査、定期検査及び陽性者発生後の定期検査 延べ23,000件

②スクリーニング検査 延べ7,000件

(3) インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行に備えた検査体制の構築

季節性インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行への備えとして、区は、世田谷区医師会及び玉川医師会に委託実施している診療所等の検査体制の拡充を行います。

なお、従来型PCR検査と同様に、実施場所は非公表とします。

(1) 検査時間の拡充（開設時期：令和2年12月下旬～令和3年3月末）

- ・内科の診療時間においても新たにPCR検査を実施する。
- ・平日及び土曜日の日中に新たに開設する時間を設け、かかりつけ医等を通じた予約制によりインフルエンザ検査及びPCR検査を実施する。
- ・土曜日夜間及び休日は、通常の診療の受付でインフルエンザ検査に加えて、PCR検査を実施する。

(2) 巡回診療所の新設（開設時期：令和2年12月下旬～令和3年3月末）

- ・区内病院の敷地内にトレーラーハウス（検査用・待合用車両）を仮設し、現在の診療時間と同じ時間帯に巡回診療所を開設する。
- ・巡回診療所は、診療所の開設時間に加え、平日及び土日祝日の日中における開設時間を増やし、かかりつけ医等を通じた予約制によりインフルエンザ検査及びPCR検査を実施する。

(3) 検査場所の拡充（設置時期：令和2年12月下旬以降、協議が整い次第順次）

- ・発熱患者等の検査を、診療所前の駐車場に設置する検査車両内で実施し、患者の動線の切り分けを図ることで、待合スペース等における感染拡大の防止を強化する。
- ・12月29日～1月3日については、インフルエンザ検査とPCR検査を実施する。

（４）新型コロナウイルスワクチン住民接種の実施に向けた庁内体制の整備

国は、令和３年前半での国民への新型コロナウイルスワクチン接種（以下「コロナワクチン接種」という。）の実施をめざし、都道府県、保健所設置市および特別区に対し、コロナワクチン接種のために必要な体制を、実際の接種より前に着実に整備することを求めています。

区は、このことを踏まえ区民の命と健康を守るために、当該ワクチンの日本での薬事承認後、区民全員へのコロナワクチン接種の速やかかつ円滑な実施に向け、庁内体制を整備いたします。

１ コロナワクチン接種の概要（調整中）

（１）コロナワクチン接種について

- ① 対 象 者 全区民約 9 2 万人(令和 2 年 10 月 1 日現在/外国人含む 928,323 人)
※なお、住民基本台帳に記録されていないやむを得ない事情があると実施主体が認める者についても、本人同意の上で接種を実施。
- ② 接種回数等 1 人あたり 2 回／接種間隔は 3 週間
- ③ 実 施 場 所 区内医療機関（個別接種）及び区内施設等（集団接種）
- ④ 費 用 自己負担なし（区より接種券を送付、全国共通接種券とすることについて国で検討中）

【参 考：優先接種者数(暫定値)】

・「医療従事者」 約 8,400 人

※「医師・歯科医師・薬剤師統計東京都集計結果報告」「東京都における看護師等業務従事者届出集計報告」（平成 30 年版）より医療従事者の合計数

・「高齢者」及び「基礎疾患のある者」

高 齢 者 約 185,000 人(65 歳以上 / 内約 9,600 人が高齢者施設入所者)

基礎疾患のある者 約 64,000 人

※ 東京都の調査「新型インフルエンザ等対策に係る接種対象者数の試算について(令和元年 12 月)」の回答より。ただし、平成 27 年国勢調査により算出、「基礎疾患のある者」は区内総人口の 7%として算定

※ 高齢者施設入所者は「第 8 期 世田谷区介護施設等整備計画 素案」の第 7 期における整備状況(令和 2 年度末見込み)より

（２）国が接種より前に特別区等に予め整備（令和 2 年度中）を求める事項

- ① 人的体制の整備
- ② 予防接種台帳システム等のシステム改修
- ③ 印刷・郵送準備（接種券）
- ④ 接種の実施体制の確保
- ⑤ 相談体制の確保

2 庁内体制の整備について

(1) 住民接種班の設置について

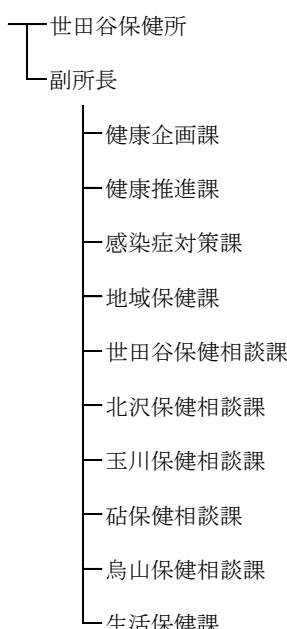
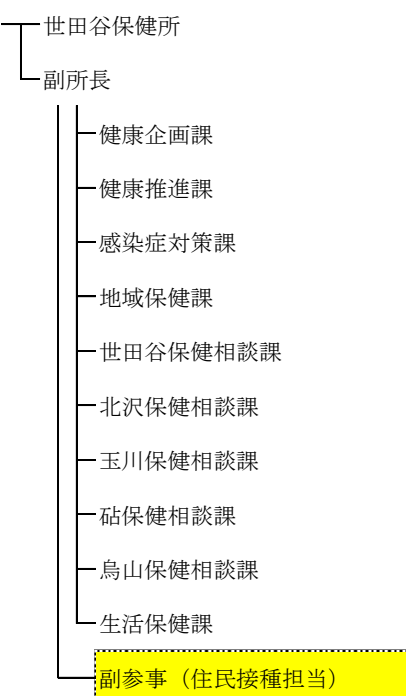
コロナワクチン接種の実施にむけ総務部と調整し、令和2年12月14日付で新型コロナウイルス感染症対策本部の事業継続対策部会に新たに「住民接種班」を加え、庁内体制を整備しました。

また、ワクチン接種事業内容についても、引き続き検討してまいります。

(2) 組織体制の強化について

世田谷保健所の組織体制の強化に向け、1月1日付で以下のとおり組織改正を行います。

<組織改正>

所管部	現行	改正組織	改正内容
世田谷保健所			○新型コロナウイルス感染症に係る住民接種体制の強化を図るため副参事（住民接種担当）を新設する。

【参考】 庁内応援体制の構築と職場分散等の取組み

（１）組織の垣根を越えた区職員の応援体制の構築

この間、世田谷区では、感染症拡大防止とともに、区民の生活や事業活動を支える緊急対策に取り組み、４月２８日付で、通常の業務に優先して新型コロナウイルス対策に特化した組織体制とするための勤務訓令を発したほか、保健所の相談・防疫体制の強化をはじめ、特別定額給付金の確認・支給事務、区民・事業者向けの緊急融資や住居確保給付金に関する業務、国民健康保険料・介護保険料の減免事務、社会的検査を含むPCR検査の拡充に向けた体制整備など、新たに発生、また増加した業務のうち、応援要請のあった業務について、組織の垣根を越えた全庁的な応援体制を講じており、１２月２３日現在の応援職員の延べ人数は１,７９８人となっています。

庁内の応援体制を運用する中、複数の職場で急遽応援が必要となる事態が発生するなど、様々な課題もありましたが、現場の状況を注視するなど工夫を重ねながら、今後も、必要性の高い業務への従事を随時職員に要請し、緊急課題に適正に対応できる応援体制の整備に取り組んでいきます。

【新型コロナウイルス対策 庁内応援体制】

応援を要した部署	主な業務内容	応援期間	延べ人数
世田谷保健所	相談・防疫業務	２月３日から継続中	210
特別定額給付金担当部	特別定額給付金	５月１日から継続中	1,326
経済産業部	緊急融資等	４月１７日から８月３１日まで	63
保健福祉政策部	住居確保給付金	５月１８日から８月３１日まで	40
	緊急小口資金(特例給付)	４月２７日から５月３１日まで	6
	国民健康保険料減免	７月２７日から１２月４日まで	119
	PCR検査・社会的検査拡充等	５月１３日から継続中	32
高齢福祉部	介護保険料減免	７月２０日から８月７日まで	2
応援職員 延べ人数 計			1,798
応援職員 実人数 計			1,208

（２）新型コロナウイルス感染症拡大防止のための職場分散等の取組み

区は、新型コロナウイルスの感染症の拡大に伴う国の緊急事態宣言を受け、４月９日付で、職場における感染拡大を防止するため、徹底した感染症防止対策を講じた上で、各所属において、職務の状況等を考慮の上、会議室等を活用した執務場所の分散のほか、在宅勤務の導入や週休日の振替、時差出勤等による職場の分散に取り組むこととしました。あわせて、緊急を要しない会議・出張の中止や延期、電話・メール・オンライン会議など開催方法の工夫等に取り組みました。

在宅勤務と週休日の振替を合わせた実績（４～５月実績）は、１日あたり会計年度任用職員を含めた全職員の２５．８％が実施し、庁内の各職場における、いわゆる３つの密の回避による感染・感染拡大防止に努めました。

今後も新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、区として、感染・感染拡大防止対策に引き続き取り組んでいきます。

＜庁内窓口における感染・感染拡大防止の取組み＞



受付窓口の飛沫防止フェンスと来庁者待合所のソーシャルディスタンス確保



受付番号札の発行機操作